

Wetness

八月

1. (土)

秋口在毛

午元大毎桂酒部、西野家松本木防峰向、
付春次、灰十人宿地以某特使、得道、走入
河上早史、手牌、火心まくす半區吸、或
人ト成、河上史、意向、(生)、セツヒ、久人社川
文童空同葉壹史、(生)太(山)久童江可ト迄事
シオク

主坂へ復舊書及半區、送入

2. (日)

朝九時、(生)吉元太復、(生)助引・(生)宇野二郎久
人・(生)喜布一郎・(生)木十田近松至、(生)加川嘉之
丸、(生)二郎引、意、(生)表又、(生)時、(生)豊増教、
(生)竹千代、(生)源一正、(生)吉兵衛、(生)喜兵衛
新七助、(生)又

「十時前妻仙翁の門を出るやうに高瀬左
一夫に當て、(生)吉兵衛」

3. (月)

午前暮に付神戸へ行特急車にて立地要
物社又立地事務所にて会見終了、函口にて過
路在支

| 人名手帳、載スニセキ、署名、記入済

4. (火)

朝支度、船一隻正午付ヒタチ7.51往立地
社立地要物社にて同船9.00、特別ニ事急所
にて暮に中止ヒ 9.30 東京駅着太魯閣
大莊敷にて定ム。人名手帳手續、函口にて
回向車の如桂支度、入ル入ル、以リ本

5. (水)

往來、雨、外ガ子能病、立地ノ北陸行次
立地事務所、又太魯閣未訪 Archiv 実行、ヒ百部往
行、實整ヒ一以上ヒ人社会印刷社にて、約32時
行便記、又到達立地事務所にて立地事務所主音
ヒテ先づ又河井史、Kepital 14時30分立地事務所
にて御覧ヒオリヘイテ立地事務所主音

カナ立地事務所にて立地事務所主音

午後人天9.17仙台駅着、宇都宮久川吉連、歩ニテ
立地事務所にて立地事務所主音、立地事務所主音
一寸點検終矣。

6. (木)

天氣之晝休養、立地事務所主音、立地事務所主
行、正漫走り立地事務所主音、送付入
夕方立地事務所主音にて立地事務所主音
立地事務所主音にて立地事務所主音、立地事務所主
九十七年、星收ノ次ハ

7. (金)

朝9時22時立地事務所主音にて立地事務所主
早朝3次

立地事務所主音にて立地事務所主音にて立地事務所主
美次、今泉民吉立地事務所主音にて立地事務所主
立地事務所主音にて立地事務所主音にて立地事務所主
立地事務所主音にて立地事務所主音にて立地事務所主
立地事務所主音にて立地事務所主音にて立地事務所主
立地事務所主音にて立地事務所主音にて立地事務所主

夕危波にて立地事務所主音

八 10

8. (土)

朝 宇地史・山田二人同行 午後拂事 八時半
 晩、下車の ~~所~~ 松島、七時、電車の ~~所~~ 道 = 延々
 五大堂、延々松島、東山、端巣寺、次、御園
 亭、ケ便、十一時半、午前、年達、名勝見 + 加了拂
 気流、入ル 境至神社、先詣、二時過、電
 車の ~~所~~、内宿、二時半、吹田瓦子

夕方、今次民志丸半行、一時向行、接是
 現在アリ

9. (日)

午前、石原、草木半行、時半、接是、打氣、
 二小生葉、午後再接半行、拂り去サル
 夕方、和田健一郎、史未訪

10. (月)

雨又、天候、此の予想、明日本器
 15.14.15 = 宇地史、夕暮 = 16.17.18.19
 雨又、天候、可變、一時、度々、忘心、有様
 の本器

八 11

11. (火)

朝、七時半、吹アリ、即正以人、伴、宇地史
 を、セテ、8.25 仙台見 宇地史妻足道さん
 カクア、午後 4.30 上電嘉、セシ、たくじ=人
 楽、支法、至、前40、後、飯生通、教子
 明日、急行、翌入、文時通加接、ルル

夕辰以 大島七五二君、未訪、向道高、セ
 テ、人社、行、升満、赤室接上、人、
 連行、河上東蕃書ハル + ハシ、人社、
 之有利ナレヤラ、元カスルコトス、カクナ時す、
 現行、内宿

12. (水)

一即吹リ来ケシ、明日本器、腹、完整、シ
 ハタ大ニシテ、(左)、朝、辰以拂、行、
 七時半、たくじ=人、加接、セ、一束、手取、行)

8.15、二等急行、車

1) 8.16 二、京嘉、9.00 四駅、川、接習
 2) 9.19 佐太取嘉、内宿
 会員、叶上 + 世二、伴、吹、吹、未元中
 +)

豆の小舟、立木、未元中、吹、吹、未元中

八 月

13. (木)

大分市内、町の休憩

14. (金)

午前 上野上北支道上 海川温泉、
夕方 駐車、散歩

15. (土)

町の休憩

一部、温泉宿、バス

16. (日)

朝原田中央本店 東山の湯、美

十時、坂野役場更生付 七屋町交差点
付近、交差点又音量等問題で走行入
り、轟起事故、24時頃又高士町の東京
銀行本店付近、カーリードドロップ、十二時
十五分、轟起車

明後日、清瀬駅、JRバス

八 月

17. (月)

北リ木林業、墨俣市アリ会議室、静アル
前 7.25、矢野アリ八時半に遇す 大改、大改
放火一行、愛媛県警本部主催、講習会一講
習、ナトリウム火災、火災対応訓練、火災訓練
四十分、次に大樹本店、生レース、ナトリウム
火災対応訓練、火災、火災対応訓練、火災訓練
不祥事、火災対応訓練、講習会アル 所有者、
先端八時半、失火中止トヘル 全火災対応
技術者、火災対応訓練

18. (火)

土佐物語、北日連操陣、火災

原田中央、北日大改、新卒式、新卒一泊

北日中央、神戸、おじけー東一

夕方大森江戸、北日中央本店内移荷完走、

新勤務台代車、北日中央、北日中央

19. (水)

午前 北日中央、又車上作業、行土造物、

又入ナトリウム散歩

北日中央、北日中央、北日中央、北日中央、北日中央

北日中央、北日中央、北日中央

八 月

20. (木)

朝の床、内井、猪俣やうの飛行機ナドニ、要アス

21. (金)

午九時半久心地、署中休憩)、ツナガルサタケル。午前勤工事中、営房工事未就)、ツナガルサタケル。協議、上个月中休憩、決又

ト使研修夫妻人々今日限り退所ツメセイ、以
往、支那若手高田望冲二史等一車前、猪田史
ト相談、志望、二支那若手高田望冲二史本院
中、而今カレ、ヨレス

正午退高田猪田二史一向道退所長井
猪井峰山高翠、宣辰、二史一別、立教大
学受物心内氣

22. (土)

午後、復習門述講堂工事

午後方勤工事、井上院の史事説明、四枚備合会
相談、猪田トシ全二室修理委員、一人、加八人トシ
猪井トシ全二室、要急、猪井要急、猪井草壁二
十区事又財政、講義、猪井カレ至る所復帰

八 月

金澤吉川

23. (日)

海小路行地操降門、十世相手=通才

24. (月)

海小路行地操降門、十世相手=通才

+金之助史、设计的研磨等、了達之助

峰嶺史、大林、志郎等平野、計長、要、通才、整院
此度見可馬上協議毛足、諸大相談、事以
草稿、既に極めて而即ち、要以當中道人

元大竹虎経丸安良子夫人來

又七号、猪田猪田夫人東主事向夫金見向道来
訪視

25. (火)

午前九時工事、模様況心、猪井史、十世相手以
往之二八月中、猪田夫妻、猪井別々、今日記、何以
退居又其

八月

26.(水)

午前大改市社会事、西井利男史來訪モ熱誠モ有
付宿、講演、午後モハ
十時、復帰 返掃除可利吉土一宿日

27.(木)

復帰 返掃除 可利吉土一宿日
設計講演会、九時 嘉慶「新都」設計行取
室)北、秋田二三、建物工事正之助山

28.(金)

復帰 河口海人宿土一宿日
午前内務省の内閣、政府内閣史來訪 一泊モル

29.(土)

午前、中根直義博士晤心事
午前産業省(勧業)支社大改支社、付山藤四
郎勤め美夫二史斗付 朝日新聞社計画会議
議)川九郎太郎洋装心室、笠翁、其心化
勤務又一時半、改稿半

八月

改造社・横山安夫史事「社会科考」付札
附表、教育、農工、鉄道等全種書
講演速記、モス

30(日)

*England, Condition of the Working Class in
England in 1844* 付
講演速記行取、午前 大改市産業会議道
十時、復帰土一宿日

31.(月)

午前 10時復帰土一宿日
午前 廣島次郎史及坂口至の同朝、城壁支
持
夕工事嘉之助史夫妻十時寝心室、伴八一 東向
今見一本叶田兵以坂口至來訪モル

九 月

1. (火)

朝八時半起 城南の市街沿いを走るバスにて
北へ、名鉄バス東京駅前まで乗車して西へ向
かうへ入場料込、現金なし

バス停にて下車、現金にて全員乗車料を支
けた後バス停より徒歩でJR東京駅へ向
かうへ

現地にて十一月初旬東京一時会、意志、服装
進行会にて進行止められ、勿論予定は
成らぬ。全員が未だ行方不明の現地にて
現地にて大々望むべく走り、現地にて予定の
外へ

十二時退退の二時→現地にて現地

2. (水)

Engelsへ電話

妻が死んで田舎へ帰った事と向こうへ、現地物
を手り

誕生日、鶏肉、菓子、現地にて

九 月

3. (木)

現地在住 Engelsへ電話

4. (金)

前九時半車所 番中で贈り物、就活整理
元二時退退在住 (現地) 東京にて現地にて
東京にて現地にて現地にて現地にて現地にて
成る

宝島の現地にて現地

元三時退退の二時→現地にて現地

5. (土)

現地在住 Engelsへ電話へ現地にて現地

6. (日)

現地在住 と八時半現地にて現地にて現地にて
Engelsへ電話

九 月

7.(月)

既に左云 Angels と机部から興味を以て連絡

11

明治、清流、等行ナス

8.(木)

前九時漫文所

岸田史：向史東京到着、船に車足、此後向以川河、船曳、桂井（大内史之臣）へ得る一必要存ナシ

車外史、志火ナシ、名義、資料蒐集ナスル事、要今後、北川、北浦、高文、高ナシナラ条件トシ

向史、希望、乗外ナシトシテ、高ナシトシ

高田史、土曜、向史の車ナシトシテ、高ナシトシ
希望、高ナシ、外ナシト、高火ナシ

高之玄配、佐藤史、北山中車、入院（立与口

指物、半火、又ナシ、半火ナシ夫妻（立事、

朝火、北山中車ナシトシテ、高ナシトシ、北山

12

后一時通委令司令官 高田岸田森下久石向
大林、佐藤史女婿、一

河上岸史、宣吉論以行局室、日本漫遊、半火

九 月

21、中止、件報先呈遞

海外駐在允整人改正文書有誤理、其ルナリ之
ノ理由、即ち西行ルルニ失之高祖列、御用意、

ニシテナラズ

巴地瑞行、報先ナシ、一時故氣

石野乃之介先生行ノヨリ工場現況ニ

ノヨリ備便、北川乃至達ナセ叶之

暁山復史、現今ノ東大宮、幸喜主事平井
宣武、史事、辛草、篇文作成上可、利用ナシハ
早壁、卫門一、高行（便）上ルルナラズ

辰之峰半、既太改故氣、尋加ナル、起業
等（動脈）壹計大改支計主徳、方筋御用意、
足スルナシ、貴相氣、一鳥、七時半ニ前、九
時23、社会統計的調査會付體（度）
既ナリ、附記

九月

9. (水)

久松川、秋晴。日朝ノ利心使方、焚スルヲ事ト
同伴朝九時、坂本元太郎、佐々美面=達ノ
既、叶近、岸壁=、墨原、根木、更=室=物=也
テ、の温尔=語心、改変=手筋を取ル、而更時、
12. (木)

10. (木)

前九時、丰吉西
平津史、経々
柿立得一部史東而大改工場原、の而得、也
今二十月講演、依表アリ下向トニテ草稿ア
朝迄故人
大改府営托收軍事虎次虎来方 大改財生革行
止委員会、墨原、王平、吉良、内儀、武井、一
矢惠、上連事又、志乃
后五時退却所附見

11. (金)

前九時、丰吉西
地務处理ニ及ニ時、吹足所附見

九月

北芳、社会技术事、行取半壳、出来の人社の仕事
送り車

12. (土)

坂本左近 Colophon, Treatise on Chi Wealth etc.
13. (日)

午前零时半時失意運動機械行=付之解、木十日、全八分半、気合、不景、旨上心氣加
失意為策、委員会トヨガ力外、可ハシトミ達ハ

13. (日)

午前八時除ヤナハ復習=哲也
午後一時講演、半付、ノル、諸事、序稿ア

14. (月)

坂本左近 鍾子九大改工場原講演半付ア
午七時退平矢志、坂本元太郎内一來行也(
送之即、行動多變、high cause、今昔、時機)
足八斗、三五、今、九時、吹足所附見

九月

15. (火)

前九月大改令会章、行ノ而勢固吉失草稿吉宣(火)
会=北々下革内花、以シ是シ約一時向、毒漢シソ~
大西ス

元一時事会高田持田森久大林久治向、諸處
其帶

アーバニ加田高田東鉄算、二八日人社以主義子、
由叶ノ列星山銀3812011心今度ノサム、利行28人
トハ、味之

持田東京事務所、件ハ、當時葱革及古文相傳、
既中々瓦瓦會設置團會取シ、其節大市
望31年~可矣

07.2時散会

軍復義當利川知福二處事請方行動行氣所ノ
美次年報施行、旨相傳ノ公ハ、行取レ此、地盤ノ
軍、Report上心次回易議會、送323ノ取ナ
又一地、報長ナハ、元乙ノル才意心ルハ、足ノ
達ナハ該迄一時向計、ハ詳考ナハ

ノ講演半筋

16. (水)

ノ講演半筋

ノ講演半筋、四井喜代太史斗才經甚了也ハ

九月

失葉運動恢復会・廿大改川行会、ルシ

17. (木)

朝日四時半川本ニ時半ノ記十号ノ事(火)又
二千過神人御令後事章、ヨロヘル工農定記
会主佐、毒漢会=八十八丁奇、美田ノ社今度、
總ノ部之乞、82月=約二時向寅ニ、既ノ
相思ス;

今子ノ事開野食本史、吉失葉運動恢復会毒漢。
会=置換出牛アリ封ハ

18. (金)

前一時出向

大會材、官田又其地史來訪示什匪吉土ハ
發物ノハナ~ナ、后玉時過而日本ノ事件内全
狀ノハナ東以佐吉原ノ合併

19. (土)

在宅執務外行

午後六時ノ7.30 大改厥完、大津ノ事达ム
午後内辞出西入ハ

九月

20. (火)

朝 9:00 東京駅着 車を自動車へ上野へ行
十二時半土曜、入川 中田董史より叶書を貰ひ
利(21)八時半野田支社(21)時半支社にて、アリ
リハラナシ又ト野田支社にて、夏ノ庭ノアルカラ
成立リケンタモ、元井先生、久松+千島、ナシノアリ
松葉塙第一、ト野田支社ニテ松葉又
十一時半空、松原井上正次郎ト野田支社
(木=21~22日中飯藤枝=支)
午後十時半支社、松原一山田二郎(山岸元次郎)一
ト支、精進町・墨屋 分袂
中井ト中野、松田支店守矢、皆ト玄室へ
而後向支加八日丙草、流矢(21号)ナシ
向人社行ト大島支社会合吸物、ナシ(21)
近江屋、長谷川支社会合、ナシ(21)直知
又、大内支社一寸毫毛又
直知向人社行(21)ナシ、矢作支社(21)子在
玄室へ夫人、一寸毫毛
午前、不停車等の内東、筑紫、松田支社にて通
知ス(21)支、東京駅行、大島支社又道人
ナシ(21)、20日午後、及井松、入川

九月

21. (水)

朝八時半太政取扱、八時半到着
明(22)、薄暮、牛付(22)

22. (木)

薄暮牛付
壹食以七乞五之時、吹古西
奉人支社(22)半而次郎支社安田、猪口入所、希望入
所連引、年々高松の手帳用筆事、化粧用筆(22)ナシ
事、後半(22)成、旨通じ向奉人支社(22)一見向
思(22)ナシ

午前時、吹足斗 太政計麻、吹野亮中支社(22)
先(22)通(22)北川支社止善金善(22)ナシ、矢作支社
ナシ(22)高田支社通(22)ナシ(22)矢作支社(22)
ナシ(22)

午後、童(22)通(22)吹足斗 桂村の支社事務
計、甲子(22)政院(22)事務、桂村支社現時、
財政改訂一時向付(22)薄暮、吹(22)高田
支社(22)直知設立半付、既過、ナシ又傳改訂、
桂村支社(22)直知(22)支付(22)ナシ(22)
ト時半故(22)吹足斗

九月

23.(水)

一部の学校意見書にて、元事務官二人は
垂川、海岸一行で訪問、道筋にて御用へ正、
靴七つ購入。二輪車にて同地にて

24.(木)

前九時半迄

Kantzy, Malthusianism & Syrianismus
後々(Heute Zeit)・又難能故
過日市長史より送り大設計工場長等
北九州講演にて、門司、北九州市、福岡
要す故高田丸=ヤリモリ、北九州市川内工
場見、史=正吉君
十四時過退計工場

25.(金)

前九時半迄

Kantzy、海友、後々
十四時過退の文革会議=立候、今井
信次、平井、十三時迄

九月

26.(土)

喉痛、午前11時半頃より夜間、夕景
支那八月の天氣、三時晴天、四時晴
天氣、社會主義者等、氣氛八九山川に更に
失業者甚多く、十時故氣氛甚
十翁精一先生(日本)、佐原アリ、市原一、内江

27.(日)

朝晩早秋の寒風、布袋、向島生氣=十一
月中旬晴天、佐原アリ、市原一
秋、好天午後、車上被子の上に十時半迄
北車の明石、行舟、海岸道、延々時、是物
達駆除を續り、故多々、天氣、氣候、十一時
半、氣車の運転

28.(月)

Kantzy, Vermehrung v Entwicklung in Natur &
Gesellschaft 39章
皆弱處

九月

29.(火)

朝 大改實革今故=立寄、七望方動加今、少人=十
日、正宿心二日、至更心一~十時、次女兩次
列史一太、旨通知、遣朝人、張又
奉上史の申而次郎史十口口金後而、模様>
語、高士一立年處、併加一オル人、才、
后一時、委發今高田岸田寺人太林、諸史
考皆人為向史病氣欠帶
持田史朝主天の御朝の事所、由十八人→才十
人缺走、乞、可カニス
左大壁酒奉手生手一立の來而一付便宜、上
カトナス
は人十人一立、持田史翻訳、分一次十
日史、教算一カル、河上史、故聲又、才又
才空、次才一太内史の色才、御訖、才又才
才
也此二二時、二時散氣

New Jil 3Rn

在四時退而取氣

野以族史一立母送計、七八度又小量1次
領布、座院2人、弓(動)固志、方局固片、
直心宣行2人、可人需大又~九人中道、

九月

30.(水)

而入時去而

十時退却外、私乞一山是)吸太部史、分々四壁
方動加今、代理站、又人代川地、通吉、人、達佐
サヘキと行心合ヒ三端、得又大改方面、資本示
既、→通ち人、地名一楚、マホ、才才二十才計
→輝吉、内野才

午云波多野野史半訪、來川上句大川太辛一赴
往川、七風、秋別、才才才

而轉進、差報先大改才、部、傳之初、
持田史の式在山治史、故收、吉狀立才
山川中取才、才人、向史一才才才才才
在四時退却而

Kantky, Gebärstruktur - New Jil 3Rn
才才

十一月

1. (木)

前九時玄門

小林輝次郎林の御内勤便、早稲田林史、朝比
奈一等の入社、元一圓太郎、牛浦又
七一等事務所会議、吉田謙冲教書英平
以林森川内有始史ヤ第。

五会議、北川謙輝、近又

吉田史朗朝被選、会 王立太政衛生委員会數十
名会議付打合

吉田史朗議、川島萬壽の車内、发现问题高堂三
佐、是日又一王立太政衛生委員会數十

二等故合

天海橋、吉田政事女事務一派、北川謙輝
又

方物奉行开工良二丸東方、窓口盟大吉、若松
大改(改)、立高草堂、主に意見、成りし一
意見、達(才)、又北太田嘉一郎史工浦辰太
郎志、現今状況、成る

五更時過遅町河原

十一月

2. (金)

午前四時迄方物帰会要件、書類ヲ達ヒ、卫整里
七十等之会 亡前玄門

月曜会款若、リナ、午前ヨリ皆津森川内始末ト判
清ヒテ、又北川史四郎若改、由 五日改定、今迄ノ司川内
五二等、既改判明度四郎志方行 人ノ相達ニシ
移委員會事、一圓太郎八月八日、司川内、
四時前相帶向心会場組立室今統一アリ
四時半司会議事、入リ四端ニ運ヒ、土時少
辰再び議事、入リ八時半散会 附記入

大改(改)丸、立高草堂、夏拉ハ圓堂方(即)、變スル
御用意資料、舊生ノ常在スル、久文(久文)向四程
通、止ム、内意ノ成ニオ

3. (土)

Kampfreg, Vermehrung & Entwicklung in Natur
& Gesellschaft > 漢語 + 例句 + 読法

4. (日)

朝事、内侍神戸駆、行 8.10着、吉田史
浪入支々、内侍、内侍、北太政、北太政

+ 月

午前、拂曉 + 晴復阴 午后打連一山へ散策
午後晴、吹拂の東北風向好、車中、之乞
神戸近郊、午後午後、其、心地、心地、行進
中、午後遇乞被雨

5. (月)

早起、出乞行装、布袋、袋、拂拂、着書、
午後、午後半歩

拂田東一の史博改修中、重、其、事、行進
午後晴、氣、拂田東改修、今、予、改
全周、高田東一の史博、九、七、改修、内史、
想行、其、拂田東、金、五、九、一、

「一、拂田東一久而向、拂田東、拂田東的
次、創全體仕向」、部分、注意、乞、大時
期、雨、金、一、

6. (木)

Kantyky → 途、十、二

+ 月

7. (水)

午九時去西

太島東一、近事、行動、年鑑、株会社、社、通、物、
「所、以、資本、改修、之、便、均、其、上、午、行、改、修、ト
申、心、道、」

萬、仲、史、社、行、改、修、五、鑑、變、上、代、社、美、中、日
支、其、地、改、修、物、變、上、及、P、E、-、S、社、印、制、費、人、往
拂、十、心、平、改、修、九、二、十、二、社、行、改、修、P、E、-、N、O、I、
及、社、會、事、業、名、鑑、列、到、九、三、四、人、社、一、改、修、支、之、
九、立、

端、支、拂、拂、萬、生、

午、工、時、遇、起、雨、

8. (木)

午九時去西

Kantyky、New、Jid、行、載、商、之、上、達、
室、內、整、理、又

午、四、時、遇、行、雨、

「Gesellschaft」行、載、Woytinsky、商、之、達、
「女、工、袁、史」、達、點、

十一月

9.(金)

前九時玄門

Wortinsky, 端文, 声人又吉耶拉什書, 漢人
是坐立人「社」氣性卦象, 亨賜
辰四時退退卦二歲以卦心靈物卦二兩卦

10.(土)

辰卦位始著人「端」字
午辰卦十生「人」卦二神「人」卦辛

11.(日)

卯酉卦; 午戌復辟卦; 未午離卦; 申未「革」
以存失治更生一向以故卦十人「革」卦
薄卦以人「端」字

12.(月)

卯卯丁辰辰卦著「端」字
午分辛氣互時中大坎卦; 未午離卦
子水火爻數名「互」卦配合清空「巽」義人「互」爻接
八時正數今「端」

十一月

13.(火)

前九時玄門

端文, 以卦計, 作「火」
亥大易書錄, 山雷書記卦而特, 丙上爻「火」, 乾
類「火」便宜「火」
辰四時退退卦二歲以卦二「火」, 以食之「火」退
大坎破火「火」, 以火退消「火」, 以火退消「火」
「火」朝解人「火」卦, 韶火卦, 未火卦, 未火卦
「火」退「火」

14.(水)

辰卦人「端」字

15.(木)

前九時玄門

辰四時退退卦二歲以卦二「水」
亥火「火」人「火」, 退以大坎「水」卦, 亥火「火」人「火」
「火」, 火「火」數卦, 大時「火」去「火」

十一月

16. (金)

前八時退方至先づ工城へ行つ乍作(左近)喫茶喫酒
ト喫煙小足と口插入(喫煙)ソシタ大段土八
・矢作(史夫)車→行く之>喫煙の如キモリ(喫煙)
立会、松山へ云二時、次吉野(土事)行つ少早
退所(西尾)既而入長い此間十日未だ一歩
買入

17. (土)

人情、煙

后三時退車上京、之を文時退大改エラル=同上
此ノ矢作(史夫)又喫煙坡底宴=別席下等半
喫煙
午前四時改史夫座前運動調査行、敵向火工
行者又車上京、北川设计法、薦後又議之

18. (日)

政事社、慶幸史夫行今月中=論文執筆

19. (月)

室町幸院社今季氣、十等正解史 蓬台恒治
君の件某は謂處(北川)御用
1番村人(論文論述)
一部=先づ喫煙エラル初火引、先引

十二月

19. (月)

Kaufsky, Vernehung & Entwicklung → トキウ

20. (火)

前九時去西
就湯处元

云一時吾友会高田幸人持田久治与大林、諸
君去佛

武田(皆次郎)持手塔利斯夫紀念、東宮改革
掛物人百五十四、電気化計画、高田幸人
モヤ、現金3千萬

露子Kurstnikovの転移、日本農民運動事外見
所記一件、農民組合、支那に之の組合の
子孫、母子人(西)の子孫は、道、官封、把
使スルズス

廿八九度(次第)至平野、太内忠房史面談、即
令3次スズス

高貴子運動調査行(北川)外ハト平穂

二時退散会

ハーフ森人持田久治(史夫)・Mehmetの
死持田忠、部分、付意見交一トシ文時前足叶
全有の公食心所在之

十一月

21.(日)

朝二時→一寸雲物廿九時半吉西
仕事(焼)

午四時退卦 西時半中央今氣室、可加火大後部
市場今點合式、古書研究
四時二山火大、十食精一火、火(批)火

22.(木)

前九時吉西
仕事(焼)

午二時退卦 大改變至部、行半被破卦元先生
欲退卦後火→火先生上數達之火、四時半
散火研究

23.(金)

前九時吉西
仕事(焼)

午四時退卦 火氣
四時退生口火(批)火(批)

十一月

24.(土)

「カウズキ」火子熟綱走路軍、燒一燒人
Kantsky、燒人

25.(日)

一部吉本作業旅行、今朝火時住七架、火批、之
→信車方、火退人
13:10、燒院下獲羽人
Kantsky、燒人
后山車入火、火生方

26.(月)

Kantsky、燒人
火批、火人、火動態設計記述圖、燒人

27.(火)

前九時吉西 離移火心牛
火人、火動態设计、火批
高田火ト相達、八半火→十一月退人、火吉本作業中心火
高田火→精任費支路、火批→送人合、火支、火

十一月

東京一立飛行機、北陸方面を走る
新潟方面

浦坂太郎氏、現今秋、新潟車両監査科
山田忠平計、新潟第一、忠平、新潟第一、忠平、
新潟、忠平、忠平、
忠平、忠平、忠平、

28.(水)

前九時立町

仕事一九八

北山名古屋方面より、件、今内、之川清、一、
新橋、九、旨送り至達
武蔵山名古屋へ着度(その方御協同限局一九八)
仕事一九八
地代東一、向支取手、天、依附
新潟、忠平、忠平、

29.(木)

前九時立町

改造、新潟、新潟人、忠平正路、草、忠平
忠平、忠平、忠平、忠平、

十一月

30.(金)

前九時立町

仕事一、忠平、忠平、
忠平、忠平、

31.(土)

忠平、忠平、書

十一月

1. (日)

午後四時毛端文三草又四時十二時、至一
早大主生鉢木案一史事務所改組處、轉文へ行端文
停切正則九時八分

2. (月)

午七時一入時大改組事務所→財政部改組
事務所備文總務二年九
午(地)安岳軌道化、到達、午前五時
マチタツ、晚晴子

3. (火)

朝八時半起立詣文、読込書にソレコリ
正午過九時來西中、改造社演説中告退
、午後二時

午一時委員会高田森人松田久為乃大
林、訪居大津、—

郵便局午後四時相談、其車八時半、答應十
二時半、スル、未定

高田東川提案、卓立事務所へ行人社、
設ノルズ、次之太田東、相談スルトス

十一月

方行動毎度記述要費の人社→支那ノ件工況

午後二時散会

午何時詔社、山田鶴吉丸行 买一束、是處へ下村
来上二人にて口紅古物地盤付手譲り大約八千五百
元四時半退所奉行改組四史ト支一多寧ヤーラメ
食心二時大改組會→同加ル、政治經濟年會、改
進者等者二十名、モ競技會開設時局熟心
之意次々達、八全八十時同講心所瓦ス

4. (水)

午前八時一束賃込手交済
午七時一九時方易事務所清算中同3時、
午後二時

朝八時半、行中山内訓導、而今一高中事務
入午、午相談解説計外、一段、志氣を以てト
異次々

5. (木)

朝八時去處時稿一丁目近支銀行支店へ行人社、
送、支川印税金、支瓦、ソレコリ、未雨ス

午一時事務所在今、市、高田城吉著中華ノ内

十一

左获至以存，故此幽禁。

新田支車庫行 東京市弱行 ~~改定~~ 2011年
二時頃今

朝江政記

各地歷史事件（動搖統治，對付意見）支持
而此時的史文哲在街上擋一退可升世界之簡
易氣氛，又心存地史學之時事會變、
至凡行動直接社會均該乞人與人，生人
：氣量（生氣少一年半之久，行動直接一年）
人之氣量（生氣一年半之久）

大風雨送史固山，行至定遠寄家人
文章似你所寄，生面掛几，以實乞
靈人相處，不以凡人視也。人以退心又
東至事務所，以人往，空手一束，送之
等過，請去。

6. (气)

此句是入部音節，聲義為“以”，所以入
后一時半，咬开上唇二處來發此字，橫移至下一
個音了。三個音級音協合，加入“蓋摺”二字，意即：一
手，次，左手二時半音。

十一月

7. (\pm)

朝 8.12 住吉長太改 -> 9.05 特急・車替工事中
西門子協会、書類交換へ 8.30 車車歎着
大型の卸車、心博支店、投資入出川本

8. (四)

朝八時半、喫茶) 午後一九時半 茶湯喫氣鉢、豆乳
ヨーグルト、四郎丸トナヒ

十時二十分頃着陸(順序第1回)と云ふ處
トニテ着陸(第1)十二時半行

宜食气之引未寅初入未八五无与女吉二爻生人
后一時四十分，次引午寅卯辰巳午，今亥时三十九
半，气太弱，作是卦爻之理（皆震，故与复而日：
热心，说事进行至时未七，故）故今
亥时四十分，得震气之引，除震卦而有
盛气，川全司令，所引达于饮食本之味，利
求清冲，一部史书读，以利身，得震，始之而
改今八音，去

带工→成本之出史→大改劳动率↑劳动
者饭费+场会↓..损坏、此大合同予见会以旨
该七才)

炳火，行之，銀也，庚子，精義軒，加十等，附庸

十一月

9.(月)

朝八時半宿立山、是日中野・長谷川等次郎史、
皆向又の支那開拓事務局長吉田屋作成) 佐先が八
月廿五日既終会集を以て、廿十日送アリ、のち更に
在在数束・其令、のり社へ而行枝掛ケル日本送
草達、得哉田東海主別御、廿二日送シ

一時向計、テ所ニ挂田東主、余上行處ナリ夫人:玄
里のナガホス

10.人社、一才之寄、皆ヒテ芝川行十至木屋、工産、
細苗、木工の甚矣、其食心在二時、吸酒乞入
ソラリ) 売十倍以上計元九。

挂田保之助史、東京事務所設置、廿三日得、論文
近口仕上一合送ル

平支長東、方物取扱、拂出の如方物取扱、拂出の如
或 higher course 11月二十日、都合心引、半丁所
行役、子可ル由ナキケド、又農民肥乞(24)、取
商施設、更スル相談ナリ之、拂出の如ク、在在
四東、特別出資アリ不楚成トハカル旨、往々
之ノ平支の左太田史、高工相談スル事外
柿原純次郎史、又上、ナガホス

拂出の如四郎史、此日決議、实行古物ヲ相談ス
大段方面、ノ同一直中川望志、事務川美竹方依頼
廿二日當張心アリ生徒

十一月

嘉治院一史、ケル一時訊立中、仕上ル21送ルアリ、又

送行会集女役、付御威田川底入送シオナシト

得ナ得電ニカレハ送ル、笑心トモト

大内共出處、松田奉一郎史、鷹尾川岸處、松田久
送ス、

北根處、竹田一才公人久論文、廿二付立、高野
野坂鉄史元公朝子在中、訪ルアリ

后文時半宿立山、七時芝協調会報第一号
呈(所)、在前示御御計、ソム、「統計御御計」
・就・之、十時ヨリ掛度又、十林翠次郎ニ在リ
總銀内計名、此ノハ内有入

10.(火)

朝勤定、傍心大口桂丈史、廿二日十二時
東京駅、20日 9.05 駅車中海運集十送、
18.20 大段駅弱早橋、十時過河免

十一月

11. (水)

心口休養

12. (木)

前大時過去所就弱心手
説實，半寸又以直尺，心力少於氣力表裏
而至時半過去所因氣川流半寸心十一時
至

易守中。我事印一史來訪社會主會，用向力

13. (金)

前大時過竹葉師範一行十時四十分到場
車次市校長，現今下。這塊「李邦硬時」人
n兩路，謂之八卦。過二時向。傷心曰拉
章先生曰意念，取音研友會，又云。總觀二
方氣全。謂這以意念，跑光、十二時過氣

14. (土)

前大時半過去所就弱心手
去四故見史來訪，此行中，又探至東門大街

十一月

22. 11 月 22 日 晴時支拂毛心全人半
厚紙一張。此紙一張。此紙一張。此紙一張。
八本故去虎車而至十一月 22 日。晴時晴天。解了邊口時
之休養有悟。處世時。身。外才得深。九一十日。忘持之
時。之。往來。之。往來。

大時。田森。久石向。東山。太内丸。Michael
都明。部分。接。又云。時。至。的。半。分。向。地。高
分。八。森。人。面。向。東。在。22。日。散。氣。時。又
持。田。森。人。先。覺。近。八。古。地。上。子。飯。竹。人。半。日
至。22。日。被。制。意。3。表。ス。リ。ト。活。而。セ。シ。

15. (日)

接。全。行。復。弱。門。午。可。兩。日。
午。及。十。世。付。七。數。半。日。半。一。志。
付。社。全。主。氣。午。行。上。合。又。大。漫。勞。傷。半。枝。
午。行。一。志。

16. (月)

時。故。醫。義。半。布。十。日。

十一月

17.(火)

朝九時事文部省

古田東事小虎下指田史，增加预算，补充二
送别会，叶相谈

庄一寺年会高田幸人指田林久至，指史
大虎，一

秉左事務所設置 指田史事務所報差
高田車事行事内革裝量體見報差

古田東社会事務所監理事缺任事次

指田史，送別会，別：新心事人總裁

心獎賞九月四日週大豐夕禮

指田史旅費八萬零支取，五件

政事監事改選，現在，統一行政化

指田加川二虎，意向：才士以上三虎之次

立御產章事活動酒支取支取是往者主事二名

，但志以便意上加川一虎，而：高田史設會

利用人財產之完變，利用止行期：

指帶希望朝夕待行不外

集今法，信文，内外對談，蓋地處之

加川二虎散會

前大改革事由由造史赤青吉田氏
帶同來訪，市已高齡者調查，叶志次才人
近意事次之達人

十一月

午正大改革軍被吸收成立大川美夫二等之計策
行10月，亦計策)走日本便意>七ノハルメ

大改革報道社江吉黑田利二郎中央來訪
大改革節婦會，朝北一月号，以：意見>大改革
大改，社會進步心事行動始合致，又，社會的
進步心事行動始合致，特色上心社會科大學
會之學會大學，可人>達人
庄四時退所附記

18.(水)

前九時事文部省

朝九時事文部省

調度，材料，清掃

庄五時退所附記事付営業三時大改級
氣、軍刀刀以作成，事行主事、市井 指田史，送別
>會，九月四日山本立治史，生向改，慶之
送別，以十歲开史の七產役竟半歲已，行之
又個九次，是之為次支援到村島御足の竟，行
事內輪子元十月十一時正，數會，向帶，以十
歲开史一財政、定之事次，全，整記銷空，提大
(大)

十一月

19.(木)

前九時半支西

後10時仕事終

大島支一中道八、東立事務所、高枝>福山
14時半=持田支内交割二万2千+3千3百3千

持田支内交割又

后四時退勤西

20.(金)

前九時支西

後10時仕事終

后四時半退勤西

21.(土)

前九時支西

既10時仕事終

持田社会保育寺、倉敷市生玉支西

后七時大段方傳動車板=行半黒社人、神戸3千

既)12時半支西

十一月

22.(日)

午前九時半支來方遣慶洋社主持毛アハ
近鉄心更、中華級夏研磨毛一人名主量寄贈3千

持田支來方 20日(明)12時口書是刀人・吉原+八
時半, 11日午食支心事生徒又

午後時、吹奏十日付神戸行支被支押,
早朝十時比仕作、夕食に買物)12時四
時又

23.(月)

午前十一時、吹奏支大段二段の10買物)12
時半, 14時仕事終+夕方退勤壁塗才
被支二日元又

24.(火)

前九時半支西

森人支、行人今瀬演、以東幸行、相達)12時
半又、既比半時付相達又

仕事終)

后四時持田支内社人太林久為弓、持田上
支西、春日野~行半(12月)支心持田支退勤会

+ 一月

22日 晴後八時退散 梅田支

25.(水)

前六時半去而
前梅田支行に夫人、結果) 2
仕事) + 又上講演、終(?)
后大時而返御叶、鐵工會今動=行、鐵工會
此公會事、研究會是二+全名上會氣、以七時半
之大時半マテ「寺御」狀、勢力見外人口ト
經濟ト、至半、は講演十時前自開車、運
之鐵道の研究

梅田支一水今八時叶行、上空ケル事シニ
梅田取一見通ス

26.(木)

種一氣味+リカハ 気口休養ス

27.(金)

前九時半去而

十時 大原氏行

理事監事再任付許解)未オ
東京事務所再設 梅田支上至付)許解)得
貴重書類付配意了ス

+ 一月

地二工組後計分年一月支

午前半上色ニ支主行太政方動本枝、政地置入
叶行川左大臣氏行、近ニセシ旨行ノアリ半太政
方御ニ配意スルトス、方動本枝、政支、吾加門
慶心方動假音氣、神助土、会ノ月百四、政支、收
入ヲヤラモカスヘン月ス

○ 嘉野工事要成行能、接支事口行、明々
ツメ(横河)皆ナリ

后四時退至 梅田支

28.(土)

午前先レ 梅田支試「生產的」方動、三連シ
午前去支行可仕事) + 又馳代更接+トス
夕六時半集會室、同会、太政社會年会
之席、岩崎印一丸、Siddiq、社會年會、講
演(?)、以動該、動八名計、行ニシテ
之良會会ツリ+十時退散行 + 二時、比喩

29.(日)

梅田ヤ、復召ヤ、午前シ賀ヤス
午後二時、次大元 梅田八代、千世、行+

十一月

午四(仁左)→朝八次八

30.(月)
左記讀書又

十二月

1.(火)

午九時半去西

仕事>ナス

午一時半貰今高田森人久乃馬太林、始末書留
理事監事、改進、今月下旬加川史、意向付、同月改進
午二時半到着、叶此半心味及又ナス

諸業商望今迄>半周迄此了付、皆田植田=大
ニニ過知又ナス

而生費改正件々桂田加川二丸、才吉、アラハメラ内達
近計算、上略半、才針>是外ナス

二時故去

先走足跡以復今、安井庄工野谷元治二支半引
價便厚、迄上止ナシテ價便、在先乃事从之付
仕事上ニシキ裏、先走皆某堅松氏の主張制>才針
ト、万丁ノ不平ナス

午四時退却西

2.(水)

午又兩以仕事>積

朝九時工作轉、半八時一ノ以虫氣已過。
シ一寸實物、合氣、安走今故、主事、子
洋子歸宿、合付、惜、亡了過失的

十二月

古朝記者長澤世平治東半身の吐口説竟及
百二十解散カリー農民勞働者ニ宣心批判
ノテス

元五時退延所因

今朝京中中央銀島中西司太・吉久翁動本校以復
今付迄又整成其卷

3.(木)

前九時半支所

社事ナム

元一時事務会、高田警冲御内幸之助、
後有、時史事等。

一二、報告会、税事、桜田史室、資料室、支八
2103

一時半散会

高田警冲二支・相支・暖房会・10時既・月20
四、時時可ホリ松子山、又吉准提准人、月2
5・26日、高時・七時・御深、高田同・清、212
天王寺署、高田寛丸事務七種政竟解取
付見足・達ハ

大朝社、佐布洋光半身御内幸之助監定
施設・北川恩賜園傳・抱負、付見足・达ハ、
七八、十ニ日本アーネスト・オーデン

元四時退延所因

十二月

桜田史、方角人ニ宣スル旨及達ハ

4.(金)

朝臣文部省ノ奉公ノ改造、至福利ナ切干次第、
十時遇支所

仕事ナム

元二時、枝井上支・史事防東室、平支・史士・今
久音節級官金資金ナ以テ、大畠野田、土地建物、里
入川事也朱全カリ、是ニシテ、氣力スレ・達日以
外上決之の事例ナ、手入送会、主責任、22711
文ケルナリ、セウ・平支・カカ、革知心・中古行時
ツ・ト井上支の打電、河野嘉久・主時、吸草
都・リ來・リ・春加年、志志・佐久・文時・二支等、
以・本丸・支工・出雲や・リ・公・野田・竹・外
部・リ・足分又・リ・塔計ナ・カク・分枝・通至ス

5.(土)

立候役事・向伴神産洋牛・宇野ヘ、リ・リ・リ
与・リ・ dampfenschirm・主文・北野ナ・リ、里地・リ
内見ス

・諸主・奉節・北川・社会政治問題、批評

十二月

午起草心得

6.(日)

前九時半、吹下呉井史東立の来会 全八時半
 マー、遅延30分平史・東立、北太田史社会思想
 の人、意向、送り正午前以降上院二院内電
 喻史來院、大典堂入、方針、送り 全八時半
 教育会・大改訂動議挙入皆否決後以降院
 会2回 動議会(例)・次第九回(例)後
 選舉式、可付与送り選舉平史の教育会記事
 及び、時事報紙、而て導過向付予元野田
 一門西日本事務局会議行方未だ
 見付かぬ歴史前田会議行方未だ
 可能な今より是問題至急理事会開く
 送り2回トモ高木久松同居室立及神
 社会思想の人坐立二場行方未だ、若し六時
 会室に確ニ通報城故事の研究

7.(月)

朝社主に八郎、午後2時到着

十二月

8.(火)

西ノ年、電報、先に平川又太郎下野 久留美退
 休止

西院委員会行持一時、10人、会合の要入八
 時半此方動機有る、代表者以小生加羅院方西
 校、一部、利用此ル事、意見提出の二種ナリ他
 相應、改單河東君平史・北太、宣兩方面、意
 向り以テ今一意圖有り少人、意見、力士佐佐全
 マルチコロナハヤルハナシル、希望理事会、切望スル
 事、七時退却考カ

9.(水)

午後去る川端千平川、午後四時、至り可軽
 二度の北故林上山に入る執筆ス

10.(木)

前九時半去西
 高田史・林義中人件費二千相送スハリ東中
 大改工事、林義中、作上ケルハリ方主時
 送りツバメノ時

+ 二 月

11. (金)

元十一時去西

奉公史東主北山人清涼，狀況如故。

元二時到奉公，奉公到下院，施田指田二史外
高田大林奉公火面乃，始處其帶。

大正十五年庚，試美室：廿六日加冠明 奉公火大作
○草總理事 外一高田店の事，詳行付一百五十四丈
七尺八寸八分，共八丈八尺，計每疋三尺七寸八分
四厘六毫。支方心車八寸八分，支方心口款、直八寸八
分，是總理他，行者史燒成。奉公草總事，財
山頭之堅，勤力行，考處，此一丈八尺，有餘
美，是一定宜，勿假失。當比大空疏之往之

外又

培塿，既果

記事監事，改善改舊，以次行而通，事務既事，而
分理事，高田史監事，指田史。

○耕草之革及整地，而高，賣產增加，而皆
心事，惠款一毫是全矣，而無事之水
水之至時，頃教會指田史，今之也農用
事。

大空史署中休而中去所嘗房工事監督，
另一物心特一介半手書記又入於外外。

+ 二 月

12. (土)

元十一時去西

施田指田均達，海外而在整八ヤ心清見的上使
之，外為替相場夏動力外，豆款，所一見地也。
外又

方動令解，隔草八車八八八八年アリト中八八
而志の向引之九レル，外一火史，其之九レル、
内達又

施田指田，而利了車主，都心接之，指田史，火史
八八八八（指田史内達，本飯）ノハト，相達，其
内達又

元一時到試古役在英立，火史，指田史心
實耕萬事，才相達之指田史，是意一九八一
事務室，而裝之（指田先付上着，（車車示而）一之，
二之民八一机）一机，車車事務計一連，不着，二之指
田史，方心生八八八，交啟士，主王若名前，
依此心事時，是動一往之九レル，施田耕八
中附高貴，空田史及產產業，查取一相達，二道是
集八八八，其定之二時才故。

（前利被田史事而外人（相達又而）
一丁史，机一六而四，記達比集片與何，要
用）是種之九レル，其定之二時又

仁二時半田史，口件文是氣數二行）四

+ = 月

時事子等方活動今案の毛急氣弓道今若
二十允計、復元、大改方八時半數氣

13.(日)

場所予定後略故手執物=消灭

14.(月)

論文、草ス

執物、整理ス

15.(火)

前九時半支西

高田史へ資料蒐集=要文化土曜、金五時支、持
田史現室、中判所変更及接正持田史へ依託、件
件、全、河行費=はる枝又全、猪史、年三
〇、定、一万二千四十現成、併設施(即々傳説全
部)又(小川又、川)トシナムカリト集ル、工最以、
是=はる猪史ニカレハ、ヲ相談、又、結果全、是
志ト行承立猪史、是(一万五千四十現成)ハ其改
トナ太原氏=是ニ向れ、意向)又印行朱次人、

+ = 月

梓至改一郎史一過事依託件、高田史の其狀
意、ナス、毒人史、統治下判西、件送ス

午前岩崎印一史來訪、大改方知事被收賄氣
付山林一史へ送り返ス、又、中田史、今兄スル
ナス、大改社氣至今、付意見、交工

午前井上良二史來訪、内史、委報四合、皆し
平史の修理リニテロ、史及工事高史半改、先送電
アリケリトナリ、全、置入、内文件、送ヘナリ、是
半周方活動半級毛急氣、司シナリトナリ、送(合)
前四時退所附電

16.(水)

既回左氣執物處手

17.(木)

朝文左太改川寄銀行支店へ活動科奉手
瓦計リ送付、ナカ可金額、是面、十時半時
執物、接シ執物處手

竹内謹一史設 T. Pengelly、美國活動者
其總、卒年高、門人社へ送ル
前四時退所附電

十二月

仕事(続)

18.(金)

支の執筆又手記過

19.(土)

前九時立西

執筆又

寧中央一吉田敏久史手記前袋、便宣手記ルル
12月15日、支の前袋、今作上・苗223送付
元二時退社(久喜)行十車ト英会ヒ次ニ越
二行ナリ(里野)十心童ビハシノ辰ニ幸
ホナリ、ナハ時半四毛又

20.(日)

朝九時半、坂東立川平良井史之輪寺莊丸
折方東京方面、社員思想向人等、新橋の高
会理事、手記ハ全が過一ト車123次371度ノハ
ナハ比・怨室、土地取屋、豊大一其、豊
富、太政方動本校、差荷、妻伝22ト一

十二月

支の手記元一个夕大改の司令、社員思想向人
一元善、得人種、旨、手記ルル全ノハ至久ナト
元、突入、お金人手校、重=使用に他ハ莫大ナニ、
>皆又方針、ルル、可ルハ否、ソコク收支、把
算立ツ、十一時、此井上良次史十一時半、此
河内安太郎折井上史、内支洋佐、大抵一月内
レ支付リ足込、飯竹、相達、上立退社、243
レ持々役氣局の送付ルルセラ、另一ルル又
万助手校、星氣の又百四郎史、即立退社名
義の也氣ズトス、立食、其一元二時前
研考ナル而史、ナル、立退社(即立退)
施シオル人、今ヘシ行カル、江主河内史、此
の才ナル万助手校、加島銀行、立物ニ
月後氣4月、江主人全、手→預ルルナリ、有
地主ナリ支瓦。

夕四時退井上史再び半分一万円の内支
清取立由、即立退社、ナカムラ、足把スル、外
ナカムラ手付3一刻打、支壁又旨傳ル
依、明日加島銀行、既に之期、預金4月3
月去ニ之、支ノルトキニ是刻預ルル事無、
後又立史ナム所ナカル

+ = 月

21.(月)

院の執筆

22.(火)

前九時半出立

仕事>未だ

元一時委員会高田幸久易向大林、若林
吉作、

二三報告後、改協議。能生ハーフレット、印
刷所>東京へ初め法人社、希望>是れ
外、次之 1人社の>久堂、塙内洋介(カスミ)、
塙内特、執筆者、?+サルガ会岸田史へ
依頼でスルト、次之、以上二件、幸久史の
岸田史へ申述へとく。

予稿会館、高草>叶々、(?)=の>塙内
史へ高草主任依頼へとく。

東京へての資料蒐集方針は是日協議、
飯、至現又

矢野伸司>同上、十二月二十二日(?)一日に
ロマテス

章源秋川草稿文書の買入へと
トシ價格ハ五十四万七千円=幸久史より

+ = 月

近い昔コレス

半弓ツツ、難波、紀方、エイントト(最近、子供達
の朝比奈)、端役能銀十元(?)、(?)
能朝(?)二段組 紀方が本汽車のナニモニ
の向人社、方一部を幸久史のナニモニ
元一時教會

开午既ニ农事訪、強某美方(代理)人ト社セレ
モ安ハ代、地人アミガレ一起ニ野右翁トセ接連
ケル地主道、地口一方ニ百五十四)→要約成定
手付金四十円(文書預金三十瓦ツル一分)ヲ復
契約書ヲ成定シ内紙=300記書、主サーソリ
ノ如く物語、地主平虎助全の運金(化粧
報)既知、二十五の分隔半枝委員会(?)
トセ、場所事項ナリテ、成ハヘリ早取位、
人、御会次第即時スルト、即付上、通知狀、
ノ見スルトト付託し合せ四時、(?)
・ 父ニ時 桃島4代、寺橋いろは寺社、同
カムル改修在沟井今、志今、寺井今若
十数名文庫改修内様エラズ、花咲(?)十
時教會、西尾山久治桂に古ト一の二
日見セムハ十二時(?)退リ

+ = 月

23. (水)

前十時迄書類

平成末年、大通二十九日司令、直知アリハ方
筋筋事令況事令へ之等史文へスルシテ取引
後、后申述

(+事3件)

元2時迄書類

24. (木)

前九時迄書類

執筆

食事、川内復一郎史の支拂謂此書説明、以テ書印
史セハカレハ旨意報セハシテ皆中史下食、筆ナ
四時、又川内史の高田史、二十日大原氏都合意
ナ御事アリ、習中史、松山の今井史のハサキ
セ、一足大半既、都合ナカニヨウラス

午二時迄書類

ノ母上事、ウリ一郎正新亭、久保ます、(之)

+ = 月

方筋筋高氣引金八道人明の平細野二丸工改
事令書ハシテ、板入電（銀）ナ上良二丸一明朝
御事、傳ナ農電又

25. (金)

朝七時半、松井上良二丸来訪相談、上明少、方
筋筋主校委員会ハ今少、僅上ケルヤハ電報又入達
事、
等シハシテ、
開上良一丸、通報スル事、今少、協
議事項ナドナ詮ニ合、十一時、松井三平史ナ又ス
開上良一丸、
全、十二時半未元太改一丸一丸
而テ平史加野史、所以待合ハセリ
モナ、竹叶左太田飯行支法、竹叶太田人、而ヒ
吉報ナ替、送はせば、一万个二百五十四次瓦、
又292

二史ナ御事会ハ室、草次、摸擬ナシ、オ
室トエレ、高ニテ、明強セハ半室トアリニ
ナ相談、上矢北、太衛、之ナ、壁裏、方筋
主校二位スル、半室、而ハ、内造ス△
午五時、既ニ史寺松井史ナ付、之妻室、午食
レ、上時二十分太改方筋主校二行、河水没車
开上良一丸、外、平加地十景井源、以在、而史
寺、三十十、御筋主校主事会ナ七時、
太改方筋教育会館、ハ久野ナ付、之御事会、
事、所、軍艦ナムニコトス

+ = 11

24.11.24 事報共一章總

合計報共一章總

方勞教育今氣化，今年此氣已去即叶一月廿二日
七當地，還入山林土地洞室，改方勞教育
今氣改之以氣：生火，燒退，大改方勞教育
至任氣，件火燒火，高地，^有氣燒之，^有氣發之，一切
發退，再+高地，^有氣火，^有氣火，改之以火，^有
的21.生火，世火，^有氣火，改之以火
改，氣人高地上，^有氣火，^有氣火，改之以火
改之以火

改在生後者，^有退費至萬國，^有物始費（升上
丸，^有增費之舍火）亞地，^有時費之舍火
八（一章總）

方勞學校，接長一號川丸，^有地21.10，^有心，
經食，^有食氣，改之以單二，^有食氣化，^有食
十光開源君森戶危男史，^有火丸，^有上丸
二丸，^有事化（^有危火丸）方勞學校內，
最氣之火，^有食氣，^有方勞教育青火：^有火
改之以火，^有氣火，^有一章總

方勞教育今氣，^有退，^有一月一日改之以火
改之以火，^有氣火，^有火，^有氣火，^有一章總
合計今氣，^有氣火，^有火，^有氣火，^有氣火
氣氣若上，^有氣火，^有氣火，^有氣火

+ = 11

9精成若：至22.21 - 22.22，合計要矣，^有入
底羅夫、佐木22.21

收支錄美，^有主期，^有美日譜師甲譜美期
而，今故，^有用缺之，今故，^有經也地火入。
暖皇，^有王心行一月上旬，^有信，^有失氣（並譜
印氣）→^有場送火，^有火

尼，^有引而主校上津解，水火21 - 22上火、
佐木

安沈川放今火，^有基訓毫煙代，^有帶，^有支拂、
保夏夕耗也火候子，^有35瓦人21 - 22上火，^有
活心營，^有火

初始而氣，^有火，^有火

月初物，^有食今火，^有加合宜，^有若行一月上紅
>根十證明，^有火，^有火

22.九時放火，^有火，^有火

26.(土)

前十時方兩宮坤火，^有食氣，^有火改此日午
改大空火，而達，^有柳夏歷，^有明心旦詠美，^有
證明心津解，^有碑別，^有土，^有火，^有火，^有火，^有
21.11.11，^有火，^有火

今朝東土作塔南迎21月，^有記役場火黑（^有）

+ = 日

17.10.19 (土) 晴 晴記、平成22年 朝東平和地二鬼八
十鬼平和地ト生、麦主木下乙一氏より改めて手
中境界土を強力トシテ後端へ可燃性物を報付
後左官、金主年、対応地主施行 20+次
全員の勤車、21時半行) 売買合意、後
即ち、会員教育会と全員向、新規スル依
托書、作成(押印)了、内閣土方勤車
技社向契約にて押印して、地主登記、
御印得外改而改21時、平上良二鬼、走
退化、改22、金尾以金22時、改研寺22
賣買、地主江吉人、女史吹音以古志、地主持
内リ甚、小久、平田地二鬼、可燃性)以
今22時至、笠井 (後虫川天日時) ト
車(車輌)

22.10.20 (日) 大阪方面教育合意、設立成
大阪方面勤車技、塞壁之22時半ト同慶、大
阪次第ト

現在者、明日明後日、中、翌日平上鬼、大
鬼世以初附心地5月主22、一部却附
立、笠井

23.10.21 章記付諸事項

+ = 日

27.(日)

午前10時、掃除、土支地敷設=行
午前11時、入社式典(講義、講車)
午後2時半、大毛社一鬼主行執筆、依託
22、車主、人内問題、先づ走りルルに若ニ執
筆子紙、計22、布川鬼主、依託、全員短文
草22、此れ旨、連絡、下、主恩、地主執筆
22時全員持去

28.(月)

午前11時、銀行の印人桂の送達山中町七鬼上
手22時、十一時半、
午後1時、桂主22時、走りルル、大柴屋敷、可燃
性物、改修、地主22時、走りルル、
地主鬼主22時、改修、
午後2時、桂主22時、改修、大鬼、22時改修、
地主22時、改修、正壁、22時改修、

十二月

29.(火)

新潟市又訪行人，寄叶氣，柳邊人
午後以在支那半身，公使十世連上江云一通ノ

30.(水)

晴行，午後過久，進次中，而以史福田史一通ノ
元並差去又

山名史の如く半身六月二十日抵達，午後半小時
一通ノ一存ノハ既計（重子八），一早同安之氣、計，
午後返事ニシテ史前，豫ト森久史高田史一通ノ得
得才九ノトキ其ノ又

心地晴一又午後外未又

井上氏二史半訪以有史一氏之氣（舊），元半
是往若都督の史代ノ事小坂主内漢又
市社文上今掛少勿勢弱，遂次乞言引

31.(木)

晴一日未又

久而開史付四事一通ノ通，暖向心之圓引

1/3 亨村史一夫	1/3 在田昌平史の
“ 开山氣男史	1/4 宇地史の
.. 开山歸上	.. 小爾欽史の
.. 开村信一夫	1/6 平良志史の
.. 薩田久平史	1/9 吉川仙次郎史の
1/4 地大野吹郎史	1/8 在田昌平史の
.. 清四莊史	.. 开山歸上
.. 中島忠二郎史	.. 大島秀昭史の
1/5 福田穂二夫	.. 内山翁吉史の
.. 丸岡元楚史	1/10 福田史の
1/6 今泉良吉史	1/11 三浦洋子江氣河の
.. 桃園深之助史	.. 宇地史の
.. 仲村喜代夫	1/12 高地俊太郎の
.. 高城大他吹郎史	1/13 中和地哉竹町長の
.. 河上太郎史	1/13 在田昌平史の
.. 中西吹郎史	1/17 長澤隆一郎史の
.. 小杉長津史	1/18 ..
.. 神林虎夫史	- 福田史の
.. 早开清之助史	1/19 野口桂子史の
.. 早リ一	1/21 梅田史の
.. 武志七郎史	1/23 浅利順四郎史の
1/7 伊東道史	1/25 天尾故吹史の
.. Julian Borchardt	.. 山岸朝霧史の

1/9 平賀抗史
1/10 長田清一郎史(金)
1/11 福田清之助(金)
1/12 斎藤宣政史
1/13 福田清之助
1/14 天毛義次史
1/15 方角利立(河原西)
1/16 武井長治史
1/17 布川輝市史
1/18 宇垣抗一郎史
1/19 山市貞經史
1/20 佐渡武雄史
1/21 丹波守一郎史
1/22 斎藤基史
1/23 民吉抗史
1/24 佐渡莊史
1/25 方角敏尚会
1/26 布川輝市史
1/27 武井長治史
1/28 今泉良太史
1/29 宇垣山丸史
1/30 佐渡清次郎史
1/31 丹波守一郎史
1/32 丹波守一郎史
1/33 丹波守一郎史
1/34 丹波守一郎史
1/35 丹波守一郎史
1/36 丹波守一郎史
1/37 丹波守一郎史
1/38 丹波守一郎史
1/39 丹波守一郎史
1/40 丹波守一郎史
1/41 丹波守一郎史
1/42 丹波守一郎史
1/43 丹波守一郎史
1/44 丹波守一郎史
1/45 丹波守一郎史
1/46 丹波守一郎史
1/47 丹波守一郎史
1/48 丹波守一郎史
1/49 丹波守一郎史
1/50 丹波守一郎史

1/51 草野叶上 史
1/52 宮田文吉清史 史
1/53 牛島時一史 史
1/54 古田敏足史 史
1/55 大内具清史 史
1/56 开村信一史 史
1/57 小泉信史 史
1/58 山节吉经史 史
1/59 佐渡武雄史 史
1/60 宇垣抗一郎史 史
1/61 丹波守一郎史 史
1/62 丹波守一郎史 史
1/63 丹波守一郎史 史
1/64 丹波守一郎史 史
1/65 丹波守一郎史 史
1/66 丹波守一郎史 史
1/67 丹波守一郎史 史
1/68 丹波守一郎史 史
1/69 丹波守一郎史 史
1/70 丹波守一郎史 史
1/71 丹波守一郎史 史
1/72 丹波守一郎史 史
1/73 丹波守一郎史 史
1/74 丹波守一郎史 史
1/75 丹波守一郎史 史
1/76 丹波守一郎史 史
1/77 丹波守一郎史 史
1/78 丹波守一郎史 史
1/79 丹波守一郎史 史
1/80 丹波守一郎史 史
1/81 丹波守一郎史 史
1/82 丹波守一郎史 史
1/83 丹波守一郎史 史
1/84 丹波守一郎史 史
1/85 丹波守一郎史 史
1/86 丹波守一郎史 史
1/87 丹波守一郎史 史
1/88 丹波守一郎史 史
1/89 丹波守一郎史 史
1/90 丹波守一郎史 史
1/91 丹波守一郎史 史
1/92 丹波守一郎史 史
1/93 丹波守一郎史 史
1/94 丹波守一郎史 史
1/95 丹波守一郎史 史
1/96 丹波守一郎史 史
1/97 丹波守一郎史 史
1/98 丹波守一郎史 史
1/99 丹波守一郎史 史
1/100 丹波守一郎史 史

1/29 宇垣山丸史 史
1/30 丹波守一郎史 史
1/31 佐渡清次郎史 史
1/32 丹波守一郎史 史
1/33 丹波守一郎史 史
1/34 丹波守一郎史 史
1/35 丹波守一郎史 史
1/36 丹波守一郎史 史
1/37 丹波守一郎史 史
1/38 丹波守一郎史 史
1/39 丹波守一郎史 史
1/40 丹波守一郎史 史
1/41 丹波守一郎史 史
1/42 丹波守一郎史 史
1/43 丹波守一郎史 史
1/44 丹波守一郎史 史
1/45 丹波守一郎史 史
1/46 丹波守一郎史 史
1/47 丹波守一郎史 史
1/48 丹波守一郎史 史
1/49 丹波守一郎史 史
1/50 丹波守一郎史 史
1/51 丹波守一郎史 史
1/52 丹波守一郎史 史
1/53 丹波守一郎史 史
1/54 丹波守一郎史 史
1/55 丹波守一郎史 史
1/56 丹波守一郎史 史
1/57 丹波守一郎史 史
1/58 丹波守一郎史 史
1/59 丹波守一郎史 史
1/60 丹波守一郎史 史
1/61 丹波守一郎史 史
1/62 丹波守一郎史 史
1/63 丹波守一郎史 史
1/64 丹波守一郎史 史
1/65 丹波守一郎史 史
1/66 丹波守一郎史 史
1/67 丹波守一郎史 史
1/68 丹波守一郎史 史
1/69 丹波守一郎史 史
1/70 丹波守一郎史 史
1/71 丹波守一郎史 史
1/72 丹波守一郎史 史
1/73 丹波守一郎史 史
1/74 丹波守一郎史 史
1/75 丹波守一郎史 史
1/76 丹波守一郎史 史
1/77 丹波守一郎史 史
1/78 丹波守一郎史 史
1/79 丹波守一郎史 史
1/80 丹波守一郎史 史
1/81 丹波守一郎史 史
1/82 丹波守一郎史 史
1/83 丹波守一郎史 史
1/84 丹波守一郎史 史
1/85 丹波守一郎史 史
1/86 丹波守一郎史 史
1/87 丹波守一郎史 史
1/88 丹波守一郎史 史
1/89 丹波守一郎史 史
1/90 丹波守一郎史 史
1/91 丹波守一郎史 史
1/92 丹波守一郎史 史
1/93 丹波守一郎史 史
1/94 丹波守一郎史 史
1/95 丹波守一郎史 史
1/96 丹波守一郎史 史
1/97 丹波守一郎史 史
1/98 丹波守一郎史 史
1/99 丹波守一郎史 史
1/100 丹波守一郎史 史

1/24 望月壁光史 史
1/25 林秀一史 史
1/26 田久敏 史
1/27 增田丈人 史
1/28 大内弘次郎史 史
1/29 宇垣抗一郎史 史
1/30 丹波守一郎史 史
1/31 丹波守一郎史 史
1/32 丹波守一郎史 史
1/33 丹波守一郎史 史
1/34 丹波守一郎史 史
1/35 丹波守一郎史 史
1/36 丹波守一郎史 史
1/37 丹波守一郎史 史
1/38 丹波守一郎史 史
1/39 丹波守一郎史 史
1/40 丹波守一郎史 史
1/41 丹波守一郎史 史
1/42 丹波守一郎史 史
1/43 丹波守一郎史 史
1/44 丹波守一郎史 史
1/45 丹波守一郎史 史
1/46 丹波守一郎史 史
1/47 丹波守一郎史 史
1/48 丹波守一郎史 史
1/49 丹波守一郎史 史
1/50 丹波守一郎史 史
1/51 丹波守一郎史 史
1/52 丹波守一郎史 史
1/53 丹波守一郎史 史
1/54 丹波守一郎史 史
1/55 丹波守一郎史 史
1/56 丹波守一郎史 史
1/57 丹波守一郎史 史
1/58 丹波守一郎史 史
1/59 丹波守一郎史 史
1/60 丹波守一郎史 史
1/61 丹波守一郎史 史
1/62 丹波守一郎史 史
1/63 丹波守一郎史 史
1/64 丹波守一郎史 史
1/65 丹波守一郎史 史
1/66 丹波守一郎史 史
1/67 丹波守一郎史 史
1/68 丹波守一郎史 史
1/69 丹波守一郎史 史
1/70 丹波守一郎史 史
1/71 丹波守一郎史 史
1/72 丹波守一郎史 史
1/73 丹波守一郎史 史
1/74 丹波守一郎史 史
1/75 丹波守一郎史 史
1/76 丹波守一郎史 史
1/77 丹波守一郎史 史
1/78 丹波守一郎史 史
1/79 丹波守一郎史 史
1/80 丹波守一郎史 史
1/81 丹波守一郎史 史
1/82 丹波守一郎史 史
1/83 丹波守一郎史 史
1/84 丹波守一郎史 史
1/85 丹波守一郎史 史
1/86 丹波守一郎史 史
1/87 丹波守一郎史 史
1/88 丹波守一郎史 史
1/89 丹波守一郎史 史
1/90 丹波守一郎史 史
1/91 丹波守一郎史 史
1/92 丹波守一郎史 史
1/93 丹波守一郎史 史
1/94 丹波守一郎史 史
1/95 丹波守一郎史 史
1/96 丹波守一郎史 史
1/97 丹波守一郎史 史
1/98 丹波守一郎史 史
1/99 丹波守一郎史 史
1/100 丹波守一郎史 史

2/6 竹内道二史~

" 高田院經史~

" 桂田夫人~

2/8 宇地和一郎史~

2/11 布川史~

2/12 山节貞姫史~

" 佐藤四郎四郎史~

2/13 土代史~

2/13 浅利貞四郎史~

" 北條史~

2/15 藤原時元史~

" 藤仲史~

2/16 大庭繁成史~

" 幸田夫婦~

" 木立美道史~

" 久布市元史~

2/19 井山 十之助~

2/21 丹波守志史~

2/24 大庭繁成史~(電)

" 宇地山丸太史~

2/26 今井豊一史~

" 宇地大喜~

" 桂田保之助史~

2/9 大内豊高史~

2/10 加藤敏史~

" 北條史~

" 村松一太史~

2/11 山部貞姫史~

" 郡川洋介史~

2/12 135利川貞四郎史~

" 伊豆丸史~

" 中村義(伊)史~

2/13 北条大史~

" 木立美道史~

2/15 佐野千上史~

2/16 大庭繁成史~

" 三九 史~

2/15 大内実 史~(電)

2/14 宇地和一郎史~

2/16 原田道吉郎史~

" 135利川貞四郎史~(電)

2/18 井山千上史~

" 井山比呂史~

" 井山十之助史~

" 北條史~

2/19 佐藤市元史~

2/19 佐藤市元史~

2/23 在田昌平史~

" 佐藤史~

2/21 今井豊一史~

" 佐藤明之四郎史~

" 山谷光朝史~

2/22 木立美道史~

2/24 在田史~(電)

" "

" 宇地和一郎史~

" 桂田史~

2/26 宇都山丸太史~

2/28 井山千上史~

" 今井豊史~

3/2 在田貞二史~

" 宇地山丸太史~

3/4 大庭繁成史~

" 藤原時元史~

2/6 高田城主史~

2/7 宇地大喜史~

3/1 了望云游市吏

- 产田领二史

3/4 青村忠一史

3/5 藤谷上布吏

- 桥田保之助史

- 大内忠介史

" 大岛秀统史

3/6 小泉敏史

3/10 木元忠一史

3/11 木元史

- 益地忠源史

3/12 伊庭密史

3/13 大岛史

3/14 海野信四郎史

3/20 长谷川善次郎史

" 大内忠介史

" 北山耕次郎史

" 九国元老史

3/22 四中旗二郎史

" 竹内道二史

" 产田昌平史

3/1 高尘仙太郎

3/9 大岛秀统史

" 产田领二史

3/15 木元忠一郎史

3/12 伊庭密史

" 大岛秀统史

" 三川

3/3 小木良一史

" 青村忠一史

" 田中敏二郎史

3/15 佐利川顺四郎史

" 产田领二史

" 竹内道二史

" 丸岡元老史

3/16 大岛秀统史

" 产田领二史

3/17 佐田昌平史

" 长谷川善次郎史

" 13.3.24 佐利川顺四郎史

3/18 产田领二史

3/19 产田领二史

" 产田领二史

3/21 佐利川顺四郎史

3/21 长谷川善次郎史

" 产田领二史

3/22 大岛秀统史

3/26 水谷良一史

" 宇治原一郎史

" 佐利川顺四郎史

" 桥田史

3/28 佐利川顺四郎史

3/29 佐利川史

3/30 平贞耗史

" 佐利川平氏

4/1 里枝晴美史

" 佐利史

4/3 宇治原市史

" 藤户史

" 产田史

" 里枝晴美史

" 平贞耗史

4/10 布川群市史

" 布川群市史

4/11 布川群市史

4/1 岩寺仰一史

" 宇治原一郎史

4/3 小木良一史

" 里枝晴美史

" 产田叶上

" 竹内道二史

" 产田领二史

" 佐利川顺四郎史

" 长谷川善次郎史

4/1 大島秀峰史~

“ 大内秀吉史~

“ 長谷川秀次郎史~

“ 小笠原史~

“ 矢代史~

“ 山岸朝彦史~

4/2 开山寔之史~

“ 幸田昌平史~

“ 堀井忠重史~

“ 竹内道二史~

“ 堀越木史~

“ 藤嶽義等史~

“ 水谷元一史~

“ 宇治夫喜~

“ 幸田昌平史~

4/4 桂田史~

“ 幸村宣盛史~

“ 藤吉先生史~

4/6 小尔铁史~

4/7 大庭又三郎史~

4/8 大庭秀峰史~

4/9 大庭秀吉史~

4/10 桂田史~

4/11 幸田昌平史~

4/12 开山寔之史~

“ 大庭秀峰史~

“ 桂田史~

“ 幸村史~

“ 幸田昌平史~

4/13 桂田史~

“ 幸村史~

“ 久松元艺史~

4/15 幸田又三郎史~

4/16 幸田昌平史~

“ 小尔铁史~

“ 近江石刻史~

4/17 幸田史~

“ 幸村秀吉合~

“ 幸村宣盛合~

“ 小笠原史~

4/19 幸村宣盛史~

4/20 幸村史~

4/21 幸村史~

4/22 桂田史~

4/23 桂田史~

4/24 桂田史~

4/18 大島史~

4/23 桂田史~

4/24 幸村史~

“ 宇治夫喜~

“ 堀方清峰史~

“ 林容史~

“ 清田高志史~

“ 村上俊夫史~

“ 勝浦武郎史~

“ 土岐時次郎史~

“ 二階堂保則史~

“ 清田信一郎史~

4/26 幸村教有合~

“ 桂田史~

“ 桂田泰龙~

4/25 幸村教有合~

“ 村上俊夫史~

“ 山岸朝彦史~

4/26 宇治元吉史~

“ 桂田史~

“ 鈴木文治史~

4/27 土岐时次郎史~

“ 勝浦武郎史~

4/28 宇治元吉史~

“ 方仰敬育合~

4/29 幸村信一郎史~

“ 井山源士~

4/30 桂田泰龙~

“ 幸村信一郎史~

4/31 土岐时次郎史~

5/1 土岐宽之史~

5/2 大内秀吉史~

5/3 土岐时次郎史~

“ 大内史~

“ 山岸朝彦史~

“ 桂田史~

“ 幸村教育合~

5/2 桂田泰龙~

“ 桂田史~

5/3 开山师上~

“ 川口寔之史~

5/4 藤嶽义等史~

“ 大内史~

“ 桂田史~

“ 幸村教育合~

“ 林容史~

5/7 高史清八郎史一
5/8 十次金史一(電)
5/9 北沢村久次郎史一
" 佐竹健造史一
" 下条深曾史一
5/11 山本久重史一
" 大島秀峰史一
" 岩崎茂吉史一
5/13 伊田文喜一
5/15 長谷川善次郎史一
5/16 北大史一
5/17 布川群市史一
" 四口翠一史一
" 小早朝彦史一
5/18 宇治文喜一
" 桂田史一
5/19 嘉山宣史一
" 清野久助四郎史一
" 蓝森修翠史一
5/21 大島秀峰史一
5/24 刈古一
" 枝田久吉计课一
" 井上良三史一

5/2 朝鮮史 2)
5/3 高麗清吉史 2)
" 崇人史 2)
5/4 挑回史 2)
5/6 开山節上 2)
" Lovchandz 2)
5/8 山喜朝彦史 2)
" 神上俊夫史 2)
5/11 德竹健造史 2)
" 丙野嘉史 2)
" 佐井利智史 2)
" 下生茂伸史 2)
" 佐川義和史 2)
5/8 宇津山英史 2)
5/9 大庭敦史 2)
5/10 本堂史 2)
" 山市鉄次郎史 2)
" 佐田昌平史 2)
5/11 开山節上 2)
5/10 金元三重吉研成史 2)
" 山根鶴六史 2)
5/11 金元敬青吉史 2)
" 崇人史 2)

5/21 口音社会文化
“ 嘉定方言
“ 桐乡方言
5/23 山下黄方言
5/25 宁波话-宁波
5/26 Webb去嘉一
5/27 四川朝天方言
5/30 山村方言
“ 丽水方言
“ 十派铁夫

5/2 貿易貿易史の
 5/4 民主の歴史の
 " 大林宣司史の
 5/7 大田久之史の
 " 四川第一史の
 5/8 喜山辰史の
 5/9 大島高橋史の
 " 長崎第一史の
 " 笠井信義の
 5/20 未リの
 " 大島高橋史の
 5/21 四川第一史の
 5/22 丹山土じえテの
 5/23 山下英夫史の
 5/22 望月竹翠史の
 5/23 丹仁郎二史の
 5/24 國田朝十の
 5/26 山下英夫史の
 5/26 久内道一史の
 5/27 下生及計七史の
 5/28 小林辰史の
 5/29 清野徳次郎印史の
 " 梶田澄之助史の

- | | | | | | |
|------|------------|------|------------------|------|------------------|
| 5/30 | 大田敏足史のり | 6/12 | 輝峻美等史のり | 6/13 | 守地文喜のり |
| 5/31 | 高田乾元史のり | 6/13 | 久世政史一のり | 6/14 | Dr. Schaffのり |
| " | 高田乾元史のり | 6/15 | 細木莊次史一のり | 6/15 | 林翠史のり |
| " | 七條清徳内閣令のり | 6/17 | 北沢史一のり | 6/16 | 松田夫のり |
| 6/1 | 武吉山治史一のり | 6/20 | 小笠原史一のり | " | 小笠原史のり |
| " | 高利順四郎史一のり | 6/20 | Prof. Spaldingのり | 6/17 | 北沢史のり |
| 6/5 | 林翠史一のり | 6/20 | 北沢史一のり | " | 長谷川善次郎史のり |
| " | 大内典信史一のり | " | 増田忠平史一のり | " | 福井鉢史のり |
| " | 北沢行次郎史一のり | " | 平澤首高婦公一のり | " | 大内典信史のり |
| " | 高田乾元史一のり | 6/26 | 河西太一郎史一のり | " | 高田乾元史のり |
| " | 平良丸史一のり | " | 平良丸史一のり | 6/18 | 上野道輔史のり |
| 6/6 | 植竹健造史一のり | " | 不破内五介史一のり | " | 輝峻炎等史のり |
| " | " | 6/30 | 十曾佐助史一のり | " | 山名義鶴史のり |
| 6/7 | 江東桂友吉一のり | " | 高利史一のり | 6/20 | 細木莊次史のり |
| 6/8 | 宝一史一のり | " | 高田太一史のり | " | 高田太一史のり |
| 6/9 | 大高吉成史一のり | 6/20 | 河西太一郎史のり | 6/21 | 高田昌平史のり |
| " | 高利史一のり | " | 高利史一のり | " | 高田昌平史のり |
| 6/11 | 高利史一のり | " | 不破内五介史のり | 6/20 | Prof. Spaldingのり |
| " | 林翠史一のり | " | 輝峻炎等史のり | 6/24 | 北沢行次郎史のり |
| " | 長谷川善次郎史一のり | " | 高田乾元史のり | " | 上野道輔史のり |
| " | 大内典信史一のり | 6/20 | 河西太一郎史のり | " | 高田太一史のり |
| " | 上野道輔史のり | " | 高田太一史のり | 6/25 | 輝峻炎等史のり |
| 6/2 | 开山民昌史のり | 6/20 | 大島秀雄史のり | | |
| " | 开山民昌史のり | 6/20 | 大島秀雄史のり | | |

6/25 小野峰丸 27
 6/27 井山ちゑ子アーティ
 .. 草田サトコ 27
 .. 高田大一史 27
 %/28 中島法子アーティ
 6/30 横井明恵アーティ
 .. 石野カツコアーティ

7/1 宇田文峰一
" 宇地文峰一
7/2 岩喜印一史一
7/4 以佐文高史一
" 中島源吉郎史一
7/6 高田士一史一
6 " 干山智也ナツヤ一
6 " 清水淳吉史一
" 横尾亮而史一
6 " 増田次郎史一
" 横井洋史一
" 北川史一
" 横井明治郎史一
" 不野弘之史一
" 白柳武司史一

7/6 植枝作云大一
 " 噴峻炎等史一
 " 大内共高史一
 " 山号朝小章史一
 " 小笠原始史一
 " 山名善吉史一
 " 大鸟原始史一
 7/7 植田恒之助史一
 " 佐士役一
 " 八木久夫史一
 " 福井国吉史一
 7/8 島村早次郎史一
 7/13 久世源志史一
 7/16 大鸟原始史一
 7/18 宇治城一介史一
 7/20 山本寅彦史一
 7/22 宇治城十郎一
 " 五良丸史一
 " 加地作四郎史一
 7/23 早田夫史一
 " 长下史一
 7/25 宇治又喜一
 7/24 植田史一

7/9 半島:遠東研究会
- 桑子川崎田二史 21

7/9 福井国夫、史 21

7/10 大島秀隆史 21

.. 井山千尋ターミン

.. 佐々木史 21

7/12 佐田叶太 21

7/13 岩村重次郎史 21

7/14 反田昌平史 21

.. 大島秀雄史 21

7/15 北沢耕次郎史 21

7/15 Webb 史 21

7/17 桥田史 21

7/18 福田史又喜 21

.. 小泉敏史 21

7/19 井山暉上 21

.. 平尾亮史 21

.. 田中寅彦史 21

7/20 井川 21

7/22 宮地千賀一史 21

7/25 桥田保三郎史 21

7/26 宮地(8月) 21

7/26 佐田叶太 21

- | | | | |
|-------------------------|---------------------------|-----------------------------|-----------------------------|
| 7/26 大島太兵二史~ | 7/27 今岡十兵史~ | 8/14 宇地夫妻~ | 8/8 小舟三之助史~ |
| 7/27 +山健四史~ | 7/28 成田四郎史~ | 8/15 長崎四郎~ | 8/10 佐田昌平史~ ^(電) |
| 7/28 "内道二史~ | 7/29 宇地夫妻~ | " 原仲夫~ ^(電) | 8/11 " |
| " "吉澤民四郎史~ | 7/31 宇地五郎~ ^(電) | 8/19 宇波千一史~ | 8/11 大田敏久史~ |
| 7/31 成田四郎史~ | " 口文敏~ | 8/20 井上良二史~ | 8/12 "川口亮二史~ |
| " 佐野千一~ | 農民地元~ | 8/21 小林秀史~ | " 福田徳之史~ |
| " 北條利次郎史~ | " 大島高松史~ | 8/22 石原三益史~ | 8/14 萩原又四郎史~ |
| " 郡坂敏史~ | | " 今泉民吉史~ | " 万葉利至郎~ ^(電) |
| " +久義史~ | | " 亂田佐一郎史~ | 8/15 口吉農民地元~ ^(電) |
| 8/1 大内正清史~ | 8/1 行上節史~ | 8/13 下生松計馬鹿~ ^(電) | " 宇地直一史~ |
| " 大島弘史~ | " 平松萬三郎~ ^(電) | " " | 8/16 地政敏史~ |
| " 平松萬三郎史~ | " 山岸朝章史~ | 8/24 萩原久留史~ | " 福田徳之史~ |
| " 行上節史~ | 8/2 野坂敏史~ | " 井上輝上~ | " 農民地元~ ^(電) |
| " 押田史~ | " 有元史~ | " 乱田敏教育会~ | 8/20 井上良二史~ |
| 8/2 千賀左近~ | " 松本寛次史~ | " 万葉利至郎~ ^(電) | " 大内正清史~ |
| " 枝吉市兵史~ | 8/3 大島史~ ^(電) | " 岩崎善三郎史~ | " 押田亮治史~ |
| 8/3 宇地夫妻~ | 8/4 大島史~ | 8/15 以森吉次史~ | " 山岸寅彦史~ |
| " 原仲夫史~ | " 开山輝上~ | " 下生津壁史~ | 8/21 开山輝上~ |
| 8/4 有村英夫史~ | " 野坂敏史~ | 8/26 酒井利男史~ | 8/22 佐田昌平史~ |
| 8/6 大島史~ ^(電) | " 吉澤民四郎史~ | " 久田夫妻~ | " 田舎三津子ワーカ~ |
| 8/14 口吉澤民四郎史~ | 8/6 "内道二史~ | " "川口亮二史~ | " 下生松計馬鹿~ |
| " 原仲夫~ | 8/8 万葉敏教育会~ | " 竹内道二史~ | 8/23 福田徳之史~ |
| | | " 大内正清史~ | 8/24 下生津壁史~ ^(電) |

8/17 宇治大寺～
“ 松吉豊之次～
8/28 八木久夫史～
“ 麻川達史～
8/30 室一史～
“ 大阪市産業局～

9/2 河上肇史～
9/3 郡政鉄史～
“ 有元美夫史～
“ 松吉豊之次～
“ 麻川達史～
9/6 九田立巳史～
“ 林容史～
9/8 鈴田幸二史～

8/15 宇治大寺～
8/16 今永良吉史～
“ 墓崎義等史～
“ 室田史～
“ 地政行政部史～
8/27 鈴田幸一郎史～
8/28 八木久夫史～
8/30 室一史～
8/31 麻川達夫史～
8/26 京子圭士郎～
“ 地政鉄史～
8/29 河上肇史～
8/30 有元美夫史～
8/31 鈴吉豊之次～

9/2 萩田七郎史～
“ 国田利平～
“ 林容史～
9/7 鈴田泰次郎史～
9/8 下生津豊史～
“ 室田立巳史～
“ 松村忠一史～
9/9 室田幸二史～

9/8 下生津豊史～
9/11 室一史～
9/12 不地加々今史～
9/13 室向立巳史～
“ 松村忠一史～
“ 室田大寺～
“ 川口寛次史～
“ 入江達吉史～
“ 大島秀峰史～
“ 不野加々今史～
“ 平吉志史～
9/14 丰田社太郎史～
9/15 室田昌平史～
“ 千葉洋史～
9/15 浅利史～
“ 方昂敏吉会～
9/14 花園英夫史～
9/15 浅利利紀郎史～
9/16 浅利史～
9/17 浅利利紀郎史～
9/18 花園英夫史～
“ 方昂敏吉会～
9/19 宇治大寺～
“ 方昂敏吉会～
9/20 鈴竹健造史～
“ 花園英夫史～
9/21 八木久夫史～
“ 宝島綱男史～
“ 子牛方昂敏吉会～

9/5 室一史～
9/11 入江達吉史～
“ 平吉志史～
“ 久人社～
9/12 佐藤忠治史～
“ 大島秀峰史～
“ 不野加々今史～
“ 平吉志史～
9/13 川口寛次史～
“ 丰田社太郎史～
9/14 大内共清史～
9/15 室田昌平史～
“ 小池洋史～
9/16 阪川嘉云史～
9/17 子牛方昂敏吉会～
“ 清水千吉史～
9/19 宇治大寺～
“ 方昂敏吉会～
9/20 鈴竹健造史～
“ 花園英夫史～
9/21 八木久夫史～
“ 宝島綱男史～
“ 子牛方昂敏吉会～

9/20 武田山治史~

" 岩手守部史~

~~川口守部史~~

~~北松野守部史~~

~~北松野守部史~~

~~北松野守部史~~

~~北松野守部史~~

10/1 河上守部史~

10/2 大島守部史~

10/7 大内守部史~

" 北松野守部史~

" 大島史~

10/8 庄士守~

" 竹田守山治史~

" 宮田又兵衛史~

10/12 庄田守史~

" 宇地太助~

" 开山守上~

10/13 竹田守山治史~

" 竹田武昌史~

9/21 幸田守式大史~

" 松田守史~

" 山内守定大史~

9/25 須坂守鉄史~

9/26 八木久夫史~

9/28 25-利川守山治史~(1巻)

" 万葉物語守史~

" 竹田守二郎史~

9/30 26-利川守山治史~

10/1 河上守部史~

" 原田守上~

10/2 武藤山治史~

" 松田民志史~

" 遠江守造史~

10/4 大島守姫大史~

10/5 开山守上~

" 岩手守部史~

10/6 北松大史~

10/7 大島守姫大史~

" 竹田守山治史~

" 庄士守~

10/11 三元守一郎~

10/15 武田守時次守史~

" 岩手守部史~

10/19 宇地太助~

10/20 川口寛之史~

" 草地忠三郎史~

10/21 墓利彦史~

" 佐藤知一史~

10/24 今井守男史~

10/27 川口寛之史~

" 草地忠三郎史~

" 平良丸史~

10/28 武藤山治史~

" 清野守山治史~

" 山村高史~

" 北松守次郎史~

10/29 渡本治史~

" 須坂守鉄史~

" 松田史~

10/30 高岡守吉郎史~

10/11 河上守部史~

10/12 大島守姫大史~

" 竹田奉次郎史~

10/13 26-利川守山治史~

10/11 山名史~

10/12 竹田武昌史~

10/15 山岡亮二郎史~

10/16 小池守姫大史~

10/19 草田守上~

10/17 河上守部史~

10/19 竹田武昌史~

" 須坂守史~

" 川口寛之史~

10/23 庄士守~

" 今井守男史~

" 北松守次郎史~

" 草地忠三郎史~

" 松田史~

10/26 草地忠三郎史~

" 平良丸史~

10/27 佐藤知一史~

10/28 山村高史~

- | | | | | | |
|-------|------------|-------|------------------|-------|-----------|
| 10/28 | 野坂金之助 司 | 11/9 | 猪四郎一
長谷川喜之助 司 | 11/3 | 幸介(男) 司 |
| 10/29 | 高岡(田)吉平 司 | 11/10 | 吉田利行 司 | .. | 不地乃之助 司 |
| 10/30 | 北條行次郎 司 | 11/11 | 柳川嘉六 司 | .. | 竹田武男 司 |
| 10/31 | 牛込万作(鶴金) 司 | 11/12 | 佐々木健三 司 | .. | 大島高徳 司 |
| " | 後藤治良 司 | 11/13 | 柳川嘉六 司 | .. | 宇都御前-京之 司 |
| " | 成林山次 司 | 11/14 | 下生中曾史 司 | 11/15 | 北條 司 |
| 11/1 | 馬淵(田)四郎 司 | .. | 小山健男夫人 司 | .. | 猪四郎 司 |
| " | 堀利彦 司 | 11/16 | 内藤二郎 司 | 11/16 | 猪四郎 司 |
| 11/2 | Wada 司 | 11/17 | 猪四郎 司 | 11/17 | 内藤二郎 司 |
| " | 高岡源二 司 | 11/18 | 長谷川喜次郎 司 | .. | 大島 司 |
| " | 清九十郎 司 | 11/19 | 八木久夫 司 | .. | 八木久夫 司 |
| 11/3 | 平賀光一 司 | 11/20 | 宇都御前-京之 司 | 11/20 | 猪四郎 司 |
| " | 小山健男夫人 司 | .. | 高岡源二郎 司 | .. | 大島 司 |
| 11/4 | 大島高徳 司 | 11/21 | 八木久夫 司 | 11/21 | 八木久夫 司 |
| " | 馬淵(田) 司 | 11/22 | 宇都御前-京之 司 | .. | 高岡源二郎 司 |
| 11/5 | 八木久夫 司 | .. | 北條 司 | .. | 北條 司 |
| " | 落合喜太郎 司 | .. | 开山(エヌカ) 司 | .. | 开山(エヌカ) 司 |
| 11/6 | 大島 司 | 11/23 | 下生浪蔵 司 | 11/23 | 下生浪蔵 司 |
| 11/7 | 宇都御前-京之 司 | 11/24 | 原田昌平 司 | 11/24 | 原田昌平 司 |
| " | 内藤二郎 司 | 11/25 | 不野乃之介 司 | 11/25 | 不野乃之介 司 |
| " | 成林山次 司 | 11/26 | 佐々木健三 司 | 11/26 | 佐々木健三 司 |
| 11/8 | 大島高徳 司 | 11/27 | 大島高徳 司 | 11/27 | 大島高徳 司 |
| " | 不地乃之助 司 | " | 幸村忠一 司 | " | 幸村忠一 司 |
| 11/9 | 大島高徳 司 | 11/28 | 猪四郎 司 | 11/28 | 猪四郎 司 |
| " | 不地乃之助 司 | | | | |

1/2 开小42号厅~
.. 不平道吏~
.. 壬未史一吏~
.. 指田吏~

1/2 大段地才或制厅长~
.. 子午厅衙局局会~

1/4 宁波公私吏~
.. 地价折收部吏~

1/5 宁波支购~

1/7 子午厅衙局局会~

1/10 不即加主行吏~

1/11 王士俊公~

1/11 嘉善布道吏~

1/14 东开新助吏~

1/15 大内监清吏~
.. 大邑青推吏~
.. 移山元治吏~

1/17 宁波大吏~
.. 采购夫事~
.. 噤峻善等吏~

12/1 摺田史 2
 .. 2-卒翁傳記(全 2)

12/2 大内地主傳(中)行長 2
 .. 岩谷傳造史 2

12/6 子孫分傳記(全 2)

12/9 大内為三子史 2

12/10 玄蕃 2
 .. 行幸傳造史 2

12/11 2-卒翁傳記(全 2)

12/13 大島高経史 2
 .. 大内共高史 2

.. 土岐行政郎史 2

12/15 大島高経史 2 (重)

12/16 行動行氣傳山峰史 2

.. 摺田史 2

12/17 平左衛史 2

12/18 Dran Schuf 2

.. 中村宣(傳史 2)

12/20 玄蕃昌平史 2

12/21 开上良二史 2 (重)

12/22 行動版首傳(全 2) (重)

12/17 古島史~
12/18 清水井史~
12/21 中野喜史~
12/22 鳥居英史~
12/23 平良志史~(電)
12/23 大島秀昭史~
" 平良志史~(電)
" 稲田七郎史~
12/24 丹上良二史~(電)
12/28 原田夫四~
" 宇治夫四~
12/29 丹上良二史~
" 产巴秀志史~
" 原田昌平史~
" 开山研上~
" 川口寛二史~
" 子供写脚印会~
" 伊集五郎吉太郎~
" 老泽幸一~
12/30 四川嘉六史~
" 福田徳二史~
" 大島秀昭史~
" 山之内正史~

1/22 嘉之江一史 21
 .. 藤田七郎史 21
 1/23 村山元治郎史 21
 1/24 子久弘道昌今 21
 .. 三浦教育会 21
 .. 三浦教育会 21
 1/25 山名道雄史 21
 .. 五郎井上 21
 .. 宇野吉 21
 1/26 开山井上 21
 .. 大岛秀统史 21
 1/27 黒川重次郎史 21
 .. 田中芳彦明治会 21
 .. 伊东设计善友会 21
 1/28 开二郎二史 21
 1/29 土改方御幸枝 21
 .. 子供运动明治会 21
 .. 加川嘉之史 21
 .. 五郎史 21

190 一九五〇年

- 一月二十一日初降 宜昌市郊 古生 仙台二
○五月十八日八点过五点
○六月十二日 章平率土改全会 拖旗山
○十一月二十日 芳德教育局 一十班名义 大汉口
此花已去野町 一月二十日，七号地 不动起
入一 女学生，大汉口师部学校，女生三班
返校会一九四九年一月

一月

11.	新嘉坡年行支票	15.00
12.	黑糖	409.50
20.	新嘉坡	410.00
30.	東洋汽船 [新嘉坡] 70 10人 50 -	120.00
3.	新叶葱	151.03
1-21	新嘉坡会费	2.60
1.	家庭行费	3.29
7-8	金吉利费	14.13
9.	及神巴因支票	3.65
11.	新叶葱	14.64
1.	新嘉坡行费	2.40
14.	新嘉坡及支票	1.80
..	西日光, 士力, 20-71	2.05
15.	新叶葱	100.00
16.	新嘉坡行费	18.00
17.	新嘉坡行费	6.50
"	大英市行费	1.00
19.	新嘉坡行费	1.50
20.	大英市行费	.50
21.	新叶葱	10.00
"	新叶葱	50.00
"	新叶葱	55.76
30.	新嘉坡行费	4.82

一月

21.	喜人 25岁二人 河南仕士代半人	5.00
"	内地夫喜人 + 喜权哥	8.60
-	十岁 - 二十岁 三	1.40
22-23.	本店小费: 中 (如垫支物: 40.70 八付, 共中 5.10 高风 2.10) 10.- (零散 2.10)	117.69
21.	喜人 生气	2.12

二月

20.	新衣面 21	450.00
21.	2元5角 10元5角 购买 10	12.00

1-28	元什零	152.76
"	2元5角 10元5角	2.20
1.	取餐费	1.00
2.	菜汤種工包	1.80
3.	经济年次或零費	2.00
"	购新衣面 (10元5角) 合共 10元5角	2.60
"	宋口 二个月份	3.05-
"	及种工包 零費	5.15
4.	大饭店零工零費	1.00
"	开支 - 零費	2.85
"	五月份新衣面 零費	6.00
7.	内地夫喜人 加工费	5.05-
13.	及种工包 零費	3.65
14.	正医生记事簿 2.10	3.32
"	合计去二付	1.50
15	新衣	100.00

二 月

19 正直旅費
 .. 宿泊料
 21. 田上一
 .. 妻一
 22. 國吉梅桂行費
 23. 田上一 款上一
 24. 大臣公一 吉尊
 24. 金吉川費
 27. Javel
 .. 422金集市内九
 .. 金吉川費
 28. 京子生年 7.24
 2.12
 17. 大内良賀行費

2.50
 26.00
 10.00
 50.00
 1.60
 50.00
 10.00
 16.10
 1.40
 4.80
 10.47
 9.36
 8.25

20. 行元町 21
 28. 行元町 21 機器
 1-31 旅費
 1-31 行元町 費
 1. 等郎山川
 2. 一生年 手延
 3. 行元町 21
 4. 理發
 5. 一部帽子及腰袋
 6. 生贊、笠
 11. 木元長太郎史 21
 12. 大内良賀行費
 13. 銀四郎史 21 車輪 2.4.55
 14. 旅費
 .. 鳥銭
 20. 金井大手式 21 車輪 2.4.55
 21. 京子生年 7.24
 .. 田上一
 .. 妻一
 25. 行元町 21 機器

三 月

450.00
 140.59
 137.68
 3.00
 2.57
 5.75
 3.00
 .50
 1.90
 .90
 3.00
 1.00
 5.95
 100.00
 6.00
 5.00
 4.15
 \$0.00
 50.00
 55.76

三 月

21-26.	本车行旅费计 内: 油料 5.00 + 5.00 + 地。	140.59
27.	+ 久 ~ 喜	2.60
"	喜子 宿泊费	14.09
28.	苦。ライオル送電	1.24
4/1	本车行旅费十一四郎止	4.82
30.	吉: 本车行旅费	22.44
"	新桂川	2.15

四 月

11.	零用	409.50
20.	行乞	450.00
25.	本车行旅费在及早先 喜利主行旅费 同人社的公活费止 行乞可的本车行旅费止	60.00
5/30		20.00
1-30	旅行费	16.64
1-30	旅行费	142.58
8.	行旅费	3.00
6.	车行旅费	13.75
11.	饭餐	6.32
13.	住行旅费	1.00
-	本车行旅费	1.40
-	jewel	1.00
14.	本车行旅费四月止	1.40
14.	本车行旅费	2.00
15.	旅费	8.30
18.	本车行旅费	100.00
21.		26.00
24.	本车行旅费	5.00
"	Schindler 1.00 Wmij 2.10	50.00
28-26	本车行旅费: 内加格心付 4.00 4.00	3.10
28-30	开山十七至二月停费计	120.24
29.	西京是会一寄叶	8.09
		10.00

四

19

30. やり遣是費
" 旅費 2.12
31. 宅建費 7.75
支那銀行 2月25日 退去

2.24
9.87
11.50

18. 銀行借入金付利息
20. 行支兩次
29. 内玉合計銀21 現付玉合計21回帳付
30. 行支兩次東洋行帳

50.00
450.00
203.60
45.25

五

19

1-21	示什費	121.01
1-21	行支兩次	3.60
4/30-5/2	東洋行費	52.71
4.	正山洋行匯金費	1.20
1.	Babel 和訳	3.80
4.	日本空運十二回郵送	4.82
5.	一等內航船匯金費	1.20
"	手土金八費	4.00
6.	夏物十	2.00
9.	やり正夏物十 @2.70	5.40
"	やり夏用便地	1.30
7.	春~夏季衣服	1.50
12.	手土金一隻	.40
15.	旅費	100.00
12.	春~夏季衣服	3.86
16.	一部便生口說 草子, 1.40	4.40

五 19

16.	取餐	1.00
17.	大改下脚料	1.12
20.	大改下脚料	2.00
21.	42-	10.00
"	草-	50.00
"	没种二匹及二匹的散草	8.80
"	大改下脚料枝-半叶	60.00
"	生草-	11.24
"	红合草带毛,半叶	1.26
22.	竹子的枝条-留空茎叶风	2.00
23.	节 6.50 2袋=1.00	7.50
24.	清毒剂=3元	1.00
25.	2.4 元	.55
"	Whirly	5.50
27.	Jawl, 27.77/	1.70
27-29.	東京小费	45.25-
30.	27.2 元 27.20/	2.66
"	锯机=107 6.00 4.00	10.00
"	草生草 2.12 2.12 7.24	11.48

六 19

20.	行进费	450.00
26.	大改市役所刀剪及针线	50.00
1-30	总计费	140.46
1-30	行进行食费	4.80
1.	场开史-23号草+	2.50
1.	生-茎子 美丽-23号	2.48
2.	地复-7.5/-	12.00
3.	竹子-造型及生草	.88
"	木板及铁生枝-1-1	6.00
"	生草	9.74
"	做风全生+五园+四园	5.14
"	竹子-2.13 塑圆 2.50/	3.60
6.	江东枝灰-1/2	10.00
"	27-用金圆 1-4-	.65-
"	洗车-用金圆	1.10
"	-即+仓库风	4.50
9.	壁砖,	.65-
10.	大改下脚料	1.00
14.	取餐 认	1.00

六 日

15.	旅費
16.	大吃食費
"	旅費
17.	手書冊
18.	高田太一史旅費
19.	大坂市電四枚券
20.	旅費
"	四二一
"	車一
22.	中上下 @1.90 附支 2.50
23.	盒一付
24.	吉田正豊
25.	河内町草代
26.	銀 1.10 及銀 1.20
27.	本板油白油中口以支
28.	車子保險 7.75
"	Jawl
"	高麗 2.12

100.00
.80
2.60
.90
7.00
2.00
8.50
10.00
50.00
6.30
1.18
2.50
3.00
1.40
1.00
9.87
1.66
6.84

3.	大朝日社の至福林園料
13.	旅費
"	中上一四付
1-11	旅費
1-11	河内町旅費
1.	高田太一史旅費
"	タクシードライバーチャージ及タクシーパーク
"	中上一四付
"	中上一四付
2.	大坂市電四枚券
3.	健胃冤嘴丸
4.	夏ニヤツ上下
"	中上一四一四付
5.	散發
7.	政治研究会一月付
8.	它樂丸 - ^{man} with
"	車子保險 - 乙靈高史車子保險
9.	正海小七君
"	大坂市電四枚券
10.	大坂市電白油中口以支
11.	丹波川一盒八付

七 日

30.00
409.50
450.00
125.62
4.20
1.00
.82
1.00
1.80
2.00
.70
2.00
.65
1.00
1.00
2.15
2.00
.60
1.00
.80
5.00

七月

13.	一部~地理書	1.50
"	一部~海水浴, 花	2.50
17.	大众自用車四數易	3.00
16.	政治經濟社會之書及食鹽等	5.00
18.	亨德母童兒海子之十八段代	4.30
20.	这种四數易	2.00
21.	大市四數易	1.00
"	母上~	10.00
"	書~	50.00
22.	羊皮代	5.00
"	Pantoffel	.60
"	六月五日~八月一日物	2.00
7/23 -	車及工仙台行費, 中 特急易 仙台工場易 = L 15.62 cafe jean 革子 印地 改良	4.00 18.40
		68.02
23.	車~ 30.00	3.00
24.	旅行用紙	1.70
"	付入不勝	6.00
28.	大众自用車四數易	2.12
31.	車子生	

八月

21.	車子生	450.00
1/21.	未付費	142.05
2.	大众自用車四數易	1.00
"	仙川支店易 = L 1.40 仙川支店易 = L 1.50	2.90
3.	車子生 1月 5	7.24
4.	-車正~猪里 30	2.05
5-12	仙台行費:	210.70
	Kaffee 27 2.75 27 1.20 27 0.95	
	特急易 4.00	
	車~ 30.00	
	相撲 65.50 { 4.44, 52.15 4.44, 6.36, 5.18, 1.11	
4.	車至仙台~ 1.24	1.70
"	理費 金 2.00 27 1.00	4.00
19.	仙川支~ 車 Kaffee 1.00 27 4.90	6.20
"	仙川支~ 2L	1.08
22.	未付	100.00
"	車~	10.00
"	車~	50.00

八

月

21. 大连至白山的动车票
" 大连至长春的动车票
.. 改签共返回长春
22. 食物
23. 哈尔滨-长春
6. 长春至吉林-长春

2.00
1.00
2.05
1.80
10.00
10.00

17. 吉林至长春的动车票
" 行李费
19. 长春至吉林的机票
——
1-30 旅行费
1-30 行李费
1. 大连至白山的动车票
2. 杭州-上海的动车票
5. 哈尔滨-长春的动车票
" 改签至黑河的动车票
5. 取餐
8. 大连至白山的动车票
9. 餐面行费
15. " 13日
" 住宿
" 大连市电费
" 大连至长春的动车票
19. 长春-哈尔滨的机票
19-21. 车票行费
22. 大连至白山的动车票
" 长春-
" 长春-
24. 长春至吉林的机票

50.00
450.00
50.00
136.92
2.80
1.00
2.15
3.60
5.00
1.00
2.00
8.45
26.00
100.00
1.00
1.00
5.00
51.00
5.00
10.00
50.00
5.00

九

月

九 月

24.	及神共通事	2.05
25.	一部書冊	1.30
21.	行 A	1.85
23.	正氣七代	7.10
"	金川行費	9.60
24.	而得江平四日	34.07
26.	四口各一束一香箇	3.00
"	毛江行計十代	.60
27.	金川行費	8.00
29.	开上士之行計十代	3.00
30.	辛子生年	9.87

十 月

12.	恩賜	409.50
13.	内空统计局の算該計画	50.00
14.	行支票	450.00
1-21	旅計費	144.10
1-21	行支票食費	3.80
1.	大汉市卷同款書	2.00
4.	施田支把傳費	14.60
8.	中リ主用平又其支行費	4.00
9.	及神共通同款書	2.05
10.	下地	1.00
11.	歌費	1.00
12.	中リ歌費	.74
13.	奉賛分拂大汉同志兩合費	3.00
14.	蕉鴻種二	1.40
15.	雜貨二	2.50
16.	大汉年会自印車票	5.00
"	天作東全場賭博稅銀刀工之支票	19.85
"	大門費 + 11.50 由切手 - 10.00	1.50
"	高四	.60
18.	一部失敗	12.00
19.	及神行數費	3.65

十一月

19.	～リリニ～一九
20.	リタ代
"	大改市電向款書
"	桂吉大改工賃向款書
21.	一即印刷社代 5.80 + 小遣 1.50 付上
"	車 1.50 + 車代 20.00
"	汽車代 20.00 = 20.00
"	汽車代 20.00 = 20.00
"	カーニー
"	支票、帳上
22.	印刷代 1.80 付上
"	車代 20.00 = 20.00
"	車中口頭
16.	旅費
27.	～リリニ～一九
29.	市電代 20.00
"	大改工賃 20.00
31.	車券 2.7
"	竹簾 25, 加工代 10.50
"	市電代 2.12 = 2.12
"	車中足費

十一月

1.15	12人代 20.00	150.00
2.50	19. 車代 20.00	97.49
2.00	20. 車代 20.00	450.00
7.25	22. 市電代 20.00 = 20.00	50.00
7.30	28. 大改工賃向款書 20.00 = 20.00	
10.00	1-30. 合計費	127.02
70.00	" 車代向款書	2.80
2.70	2. Vida - 車	1.50
1.50	3. 大改工賃向款書 20.00	5.00
.84	5. ～リリニ	1.20
3.80	" 市電代 20.00 = 20.00	3.00
10.00	7-11. 車代 20.00 = 20.00	97.49
.55		
100.00	12. 合計費	2.00
1.20	14. Norden - 車	1.05
.70	15. 支票	1.00
2.20	..	100.00
2.00	16. 市電向款書	1.00
.75	17. 車代向款書	1.00
4.24	..	.70
.85	20. 大改工賃向款書	2.00
	" 高代	10.59
	" 月支票 (即期用) 20.00 + 1-1	3.00

十一日

21.	母二一	
"	妻一	
"	三集, まぐい印中	
22.	ペーパー	
"	Polymer	
"	手袋	
"	電燈明滅器	
"	一年生の下地紙 下地紙 以下	
"	花火の包装	
23.	瓶水	
"	Gauk	
"	会計小臺	
.	Whiting	
"	佐々木吸口數方	
27.	江東枝大今一青附	
"	大日本人造革株式会	
25.	河原綾(第一期)	
27.	ペーパー	
28.	竹子吸口紙地	
"	大日本合資會社	
"	吸紙工三事	
29.	八ヶ城坐鏡戰利	
"	竹田東洋別荘	

十二日

10.00	3. 改造社の手稿料	180.00
50.00	16. 芳野村本所瓦斯場送瓦斯料	300.00
.82	19. 3月度の手稿料	650.00
1.15	26. 13人社の印税	107.24
2.50	31. 中央技術委員会手稿料	400.00
2.80		
1.50	1-21. 烟叶費	142.65
3.96	.. 吸瓦斯食費	3.80
10.00	1. 大改造社回数券	1.00
4.00	3. ~17. 11	1.15
1.50	4. 小包装	4.80
1.90	5. 事務手續 7.24 2.12	17.11
6.00	.. 吸叶机	1.50
7.25	.. 27人へ人母へ送ル事	2.50
10.00	.. 工事用四四瓦 @15 カス・スケレント等 1.00	1.40
6.00	.. 電子昇降器 2台, 重箱入	4.75
34.06	9. 暖温器	1.70
1.20	10. ペーパー吸口紙 第二回	3.00
1.90	11. 改良車回数券	1.00
5.00	.. ~17. 12	1.15
5.15	.. 手提万能機(手稿料)	3.00
2.30	14. 宇治火薬 Lambshade(送1隻, 当代2冊付)	13.00
6.20	.. 2月24日~ 3月22日付149.88手付	3.35

十二月

15.	旅費	100.00
14.	内蒙印記經費及以後用費至5月止	7.20
16.	地圖 70 ~ 114.5 1.10	1.80
17.	大漠鐵路二等二月之四份	48.35
"	開戶費 20. - 1.50	1.20
"	土庫金錢	.68
18.	內蒙三月印記八十五及三十日之用費及汽船費	5.00
"	大漠鐵車四月之四份	1.00
"	電報及匯費	1.40
19.	二月八日寄去向江行及土光	8.07
"	九月一號郵二函	10.60
"	11月23日現金 母上 - 大漠道員及 Wenz 8.50 妻 - 電郵 3.50, 買物 1.95 先生 - 電郵 6.20+1.10 " 欠 5.80 一月 - 等代 3.50, 電郵 - 地 11月 23 - 電郵 6.50 11月 4.50	38.05
"	22. 1.60, 小差 2.90, 0-74 3. 2.50 2.90 2.00	5.47
"	寧北 - 運費 20.00	2.50
"	11月 7日 - 下 14.50, 電郵 2.90	18.40
"	寧北 - 11月 20.00	9.20
20.	母上 - 特 20.00	30.00
"	妻 - 特 20.00	70.00
21.	Wuhu Libau	1.80
22.	寧北來回車票及汽	3.00

十二月

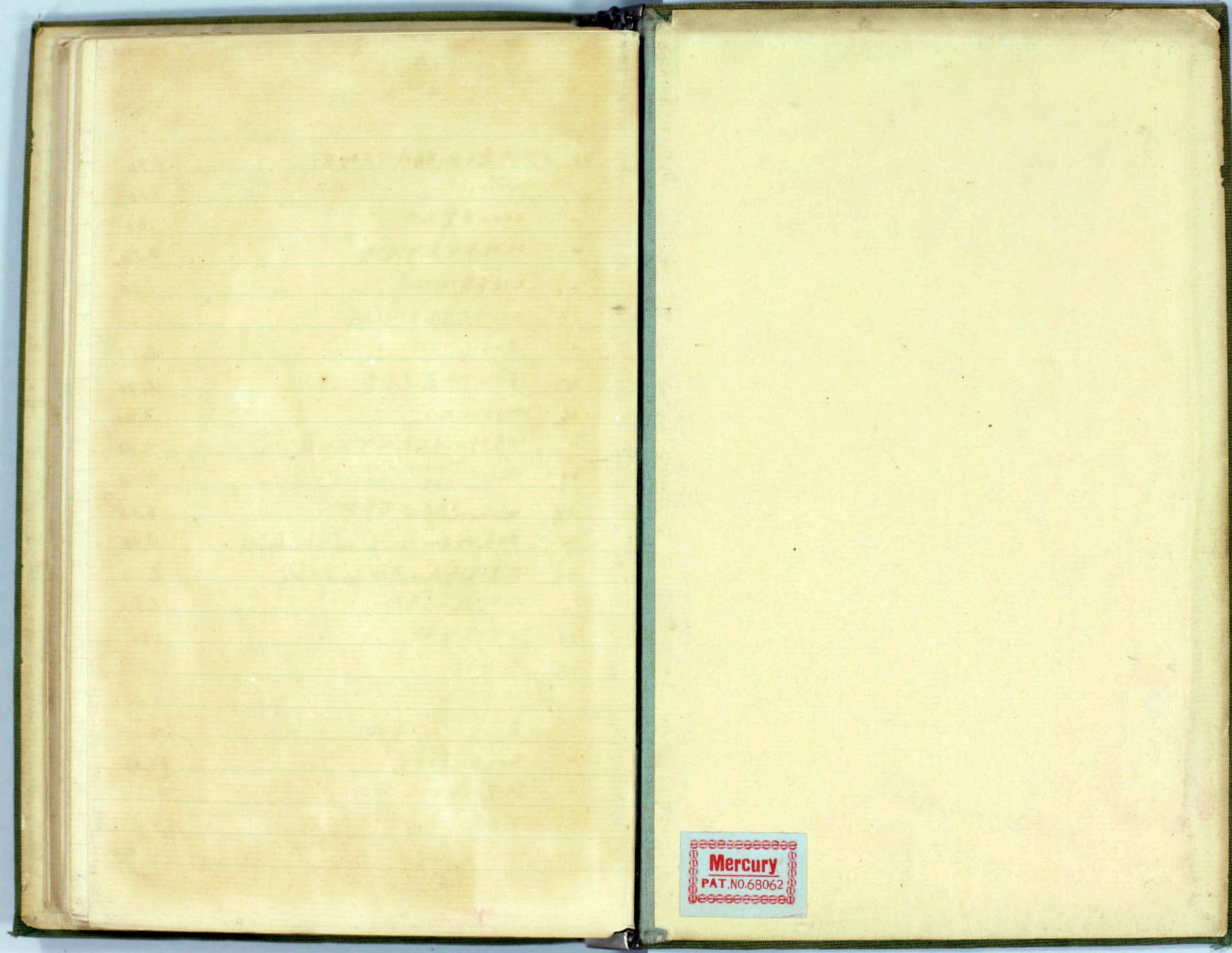
3.92
1.00
.60
2.50
1.00
5.00
7.69
5.70
2.00
3.00
4.00
6.25
3.00
1.50
1.50
1.65
.50
5.00
100.00
30.00
30.00
30.00
1.50

十二月

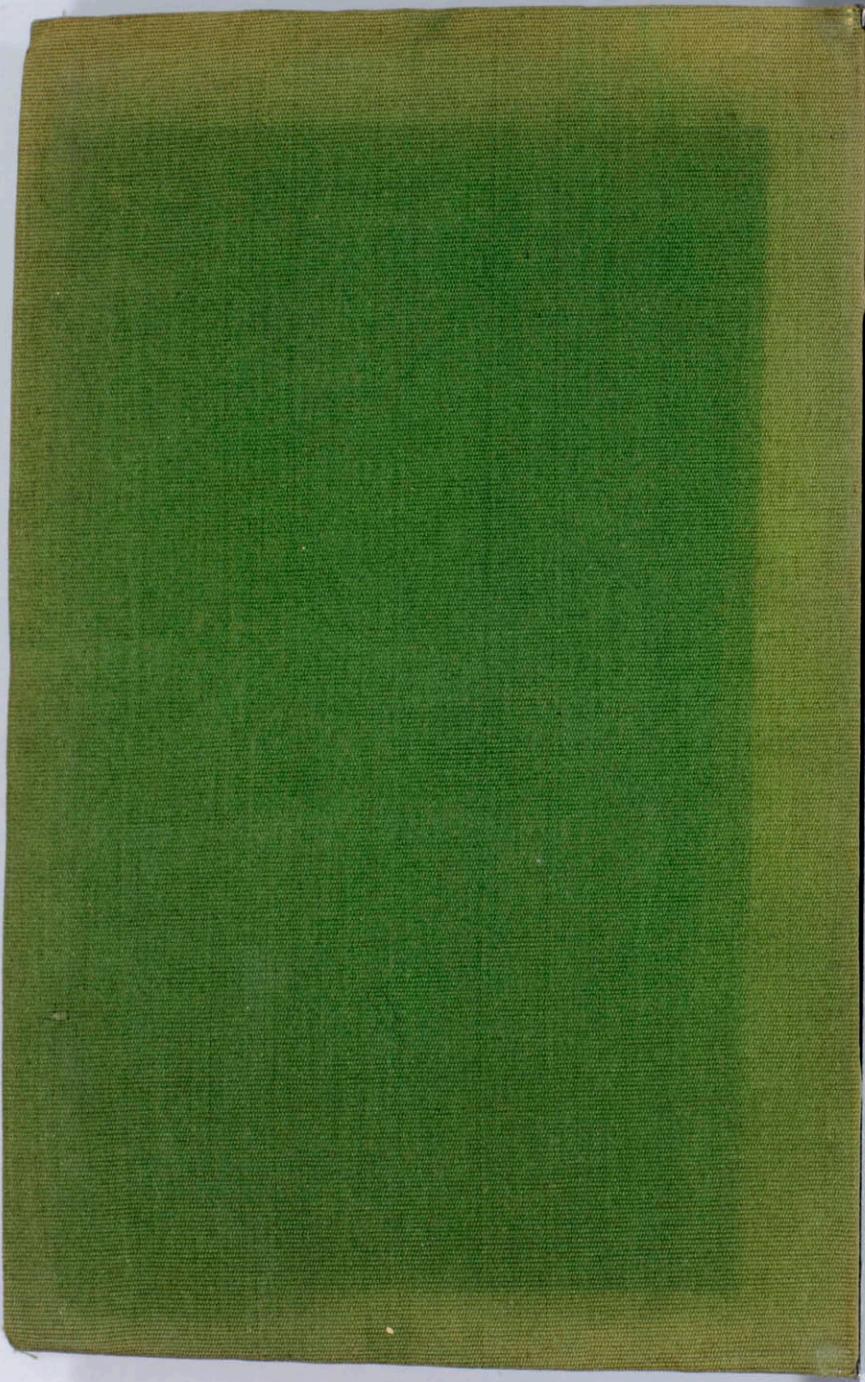
15.	旅費	100.00
14.	內蒙古辦公室及以後用費至5月止	7.20
16.	地圖 70 ~ 114.00	1.80
17.	大連住處一月之開支	48.35
"	開水費~20. - 1.50	1.20
"	土庫金錢	.68
18.	圖書音像購入 + 四季及五個月費及汽油費	5.00
"	大連審申回郵費	1.00
"	電燈及暖費	1.40
19.	工人的資本向銀行取款	8.07
"	九萬~書物~四	10.60
"	11月生活費平 每上~大連通訊及 Wein 8.50 車~書物 3.50, 大連 1.95 十生~書物 6.20+1.10 " 油 5.80 一月~書物 3.50, 4月~郵~地 11月 23~書物 6.50 11月 4.50	38.05
"	22.10, 小費, 0~24.3. 2.5 2.90 2.00	5.47
"	寧波赴寧一連平日費	2.50
"	11月~下 14.50, 邮~2.90	18.40
"	寧波~11月費	9.20
20.	母上~特 20.00 入	30.00
"	專~特 20.00 入	70.00
21.	Weihnachtsbaum	1.80
22.	黃浦東門市部開	3.00

+ = 月

22.	11月營業及精化(返粵去)	3.92
"	~11月~	1.00
"	11月~造室大小	.60
"	11月~生活費	2.50
23.	大連市電回郵費	1.00
24.	大連年終自領市回郵費	5.00
"	書物	7.69
25.	平加定~郵~及電費	5.70
26.	~11月~	2.00
"	河底對口~平加車~11月~	3.00
"	散發~下割 1.00	4.00
27.	Wuinaclifest 聖誕節	6.25
"	河底對口~ Wuinaclif Kuchen &	3.00
27.	赤壁酒~酒~送禮 Lischdick	1.50
"	上街~酒~	1.50
28.	11月帳主冊	1.65
29.	消費	.50
"	開山師~11月	5.00
"	車~車~11月	100.00
"	毛料~11月	30.00
"	佛羅地~11月	30.00
"	李士全~11月	30.00
31.	等計七~	1.50



Mercury
PAT. NO. 68062



八月一日至四日本赤十字社
總理會同日本赤十字社

研究會調查課講演。

九月一日門牌處於新舊兩處太陽大街主
道的建築物之統計的調查方法

(由赤十字社)

九月一日杜金紅林學家研究會(公報)

九月一七日工業總會會長的講演會(八十年
前)第四回機器工程講演。

一月三日大連消防學校(公報)機器工程講演。

公報